

令和7年度 職業訓練実施状況(在職者訓練除く)

【専門課程】<産業技術短期大学校>

学生の定員及び現員数

		訓練期間	定員(人)	応募者(人)	入校者(人)	R7年度当初 在籍者(人)	退校者(人)	現員(人)	備考
産短大 (塩山)	生産技術科	1年	20	10	2	2	0	2	R7年度入学生
		2年	20	-	-	10	0	10	R6年度入学生
	電子技術科	1年	30	13	12	12	1	11	R7年度入学生
		2年	30	-	-	4	0	4	R6年度入学生
	観光ビジネス科	1年	20	10	9	9	0	9	R7年度入学生
		2年	20	-	-	11	0	11	R6年度入学生
	情報技術科	1年	30	24	14	15	1	14	R7年度入学生 留年1人(内数)
2年		30	-	-	10	0	10	R6年度入学生 留年 1人(内数)	
小 計			200	57	37	73	2	71	R6年度入学生
(都留)	生産技術科	1年	15	1	1	1	0	1	R7年度入学生
		2年	15	-	-	2	0	2	R6年度入学生
	電子技術科	1年	15	7	4	4	0	4	R7年度入学生
		2年	15	-	-	2	0	2	R6年度入学生
	小 計			60	8	5	9	0	9
合 計			260	65	42	82	2	80	

【普通課程】<峡南高等技術専門校>

入校状況

		訓練期間	定員(人)	応募者(人)	入校者(人)	R7年度当初 在籍者(人)	退校者(人)	現員(人)	備考
峡南	自動車整備科	1年	25	23	19	19	2	17	R7年度入学生
		2年	25	-	-	25	4	21	R6年度入学生
	電気システム科	1年	20	3	3	3	0	3	R7年度入学生
小 計			70	26	22	47	6	41	

【離転職者訓練(施設内)】<峡南高等技術専門校・就業支援センター>

入校状況

		訓練期間	定員(人)	応募者(人)	入校者(人)	当該年度在籍者数(人)	退校者(人)a	
						うち就職者(人)b		
峡南	造園科1班	6月	15	7	6	6	1	1
	造園科2班	6月	15	6	6	6	0	0
	服飾科1班	6月	15	5	5	5	0	0
	服飾科2班	6月	15	10	10	9	1	0
	小 計(4)			60	28	27	26	2
就業	総合事務科 【チャレンジマザー】	3月	20	6	5	5	0	0
合 計(5)			80	34	32	31	2	1

令和7年度 職業訓練実施状況(在職者訓練除く)

就職状況

		訓練期間	修了者(人) ^c				就職率(%)		
			うち複数受講者(人) ^d	うち就職希望のない者(人) ^e	うち就職者		就職率(%)		
					3ヶ月後	最新	3ヶ月後	最新	
峡南	造園科1班	6月	5	0	0	3	3	66.7	66.7
	造園科2班	6月							
	服飾科1班	6月	5	0	0	3	3	60.0	60.0
	服飾科2班	6月							
	小計(4)		10	0	0	6	6	63.6	63.6
就業	総合事務科【チャレンジマザー】	3月	5	0	0	5	5	100.0	100.0
	合計(5)		15	0	0	11	11	75.0	75.0

令和7年度 職業訓練実施状況(在職者訓練除く)

【緊急離職者訓練(委託)】<峽南高等技術専門学校・就業支援センター>

入校状況

	訓練機関	定員(人)	応募者(人)	入校者(人)	当該年度在籍者数(人)	退校者(人)a		
						うち就職者(人)b		
峽南 (緊急)	R6年度 情報処理・会計情報コース	2年	3	1	1	1		
	R7年度 情報処理・会計情報コース	2年	3	3	3	3		
	【令和6年度開講】パソコン基礎上級科2 (Webシステムエンジニア養成)	5月	20	11	10	10	0	0
	パソコン基礎初級科1	3月	20	18	16	16	0	0
	パソコン基礎初級科2(託児サービスあり)	3月	20	17	17	16	1	1
	パソコン基礎初級科3	3月	20					
	パソコン基礎中級科1(HP更新含む)	3月	20	16	16	13	3	2
	パソコン基礎中級科2(総務事務・HP更新含む)	3月	20	20	17	12	5	3
	パソコン基礎中級科3(簿記含む)	3月	18	12	10	10	0	0
	パソコン基礎中級科4(HP更新含む)	3月	20	11	10	10		
	パソコン基礎中級科5(Web制作含む)	3月	20	9	8	8		
	パソコン基礎中級科6(総務事務・HP更新含む)	3月	20	14	11	11		
	パソコン基礎上級科1(Webデザイナー養成)	5月	20	13	13	13	3	3
	パソコン基礎上級科2(Webシステムエンジニア養成)【中止】	5月	20					
	定住外国人向け日本語・就職カスルアップ科【中止】	3月	13					
小計(15)		257	145	132	123	12	9	
就業 (緊急)	介護福祉士養成コース1(優和2年)	2年	5	1	1	1		
	介護福祉士養成コース2(帝京2年)	2年	5	1	1	1		
	介護福祉士養成コース1(優和1年)	2年	4	2	2	2		
	介護福祉士養成コース2(帝京1年)	2年	5	1	1	1		
	調理師養成コース【中止】	1年	3					
	美容師養成コース(2年)	2年	3	2	2	2		
	美容師養成コース(1年)	2年	3	1	1	1		
	保育士養成コース(2年)	2年	7	7	7	7		
	保育士養成コース(1年)	2年	7	3	3	3		
	農業科(果樹コース)	9月	30	32	29	27	2	0
	農業科(野菜・有機農業コース)	9月	30	22	17	17		
	【令和6年度開講】 介護職員実務者研修科2	6月	18	6	6	6	0	0
	介護職員実務者研修科1	6月	17	10	10	10	1	0
	介護職員実務者研修科2	6月	17					
	介護職員初任者研修科1	3月	17	6	5	4	1	0
	介護職員初任者研修科2	3月	17	12	10	10	0	0
	介護職員初任者研修科3	3月	17	11	9	9		
	医療・介護事務科1(託児サービスあり)	3月	17	12	11	11	0	0
	医療・介護事務科3(託児サービスあり)	3月	17	17	16	13	3	1
	医療・介護事務科4	3月	17	11	8	8		
	FP・簿記基礎科(eラーニング)	3月	15	12	12	12	1	0
小計(21)		271	169	151	145	8	1	

令和7年度 職業訓練実施状況(在職者訓練除く)

	訓練期間	定員(人)	応募者(人)	入校者(人)	当該年度在籍者数(人)	退校者(人)a	
						うち就職者(人)b	
就業 都 留 分 室 (緊 急)	PHPエンジニア養成科(eラーニング)【中止】	3月	15				
	Web制作基礎科	3月	20	15	13	11	2
	医療・介護事務科2【中止】	3月	20				
	ビジネスパソコン科1	3月	15	9	9	7	2
	ビジネスパソコン科2【中止】	4月	15				
	小 計 (5)		85	24	22	18	4
	就 業 計 (26)		356	193	173	163	12
	合 計 (41)		613	338	305	286	24

令和7年度 職業訓練実施状況(在職者訓練除く)

就職状況

		訓練期間	修了者(人) ^c				就職率(%)		
			うち複数受講者(人) ^d	うち就職希望のない者(人) ^e	うち就職者		就職率(%)		
					3ヶ月後	最新	3ヶ月後	最新	
峡南 (緊急)	R6年度 情報処理・会計情報コース	2年							
	R7年度 情報処理・会計情報コース	2年							
	【令和6年度開講】パソコン基礎上級科2 (Webシステムエンジニア養成)	5月	10	0	0	7	7	70.0	70.0
	パソコン基礎初級科1	3月	16	0	0	—	0	—	0.0
	パソコン基礎初級科2(託児サービスあり)	3月	16	0	0	—	2	—	17.6
	パソコン基礎初級科3	3月							
	パソコン基礎中級科1(HP更新含む)	3月	13	0	0	12	12	93.3	93.3
	パソコン基礎中級科2(総務事務・HP更新含む)	3月	12	0	0	—	2	—	33.3
	パソコン基礎中級科3(簿記含む)	3月	10	0	0	—	1	—	10.0
	パソコン基礎中級科4(HP更新含む)	3月							
	パソコン基礎中級科5(Web制作含む)	3月							
	パソコン基礎中級科6(総務事務・HP更新含む)	3月							
	パソコン基礎上級科1(Webデザイナー養成)	5月	11	0	0	—	0	—	21.4
	パソコン基礎上級科2(Webシステムエンジニア養成)【中止】	5月							
	定住外国人向け日本語・就職カスルアップ科【中止】	3月							
小 計 (15)		88	0	0	19	24	28.9	34.0	

		訓練期間	修了者(人) ^c				就職率(%)		
			うち複数受講者(人) ^d	うち就職希望のない者(人) ^e	うち就職者		就職率(%)		
					3ヶ月後	最新	3ヶ月後	最新	
就業 (緊急)	介護福祉士養成コース1(優和2年)	2年							
	介護福祉士養成コース2(帝京2年)	2年							
	介護福祉士養成コース1(優和1年)	2年							
	介護福祉士養成コース2(帝京1年)	2年							
	調理師養成コース【中止】	1年							
	美容師養成コース(2年)	2年							
	美容師養成コース(1年)	2年							
	保育士養成コース(2年)	2年							
	保育士養成コース(1年)	2年							
	農業科(果樹コース)	9月							
	農業科(野菜・有機農業コース)	9月							
	【令和6年度開講】 介護職員実務者研修科2	6月	6	0	0	6	6	100.0	100.0
	介護職員実務者研修科1	6月							
	介護職員実務者研修科2	6月							
	介護職員初任者研修科1	3月	4	0	0	2	2	60.0	60.0
	介護職員初任者研修科2	3月	10	0	0	0	0	0.0	0.0
	介護職員初任者研修科3	3月							
	医療・介護事務科1	3月	11	0	0	8	8	72.7	72.7
	医療・介護事務科3	3月	13	0	0	—	3	—	28.6
	医療・介護事務科4	3月							
	FP・簿記基礎科 (eラーニング)	2月	11	0	0	3	3	27.3	27.3
小 計 (21)		55	0	0	19	22	35.7	41.1	

令和7年度 職業訓練実施状況(在職者訓練除く)

		訓練期間	修了者(人) ^c				就職率(%)		
			うち複数受講者(人) ^d	うち就職希望のない者(人) ^e	うち就職者		3ヶ月後	最新	
					3ヶ月後	最新			
就業都留分室(緊急)	PHPエンジニア養成科(eラーニング)	3月							
	Web制作基礎科	3月	11	0	0	—	0	—	8.3
	医療・介護事務科2	3月							
	ビジネスパソコン科1	4月	7	0	0	4	4	66.7	66.7
	ビジネスパソコン科2【中止】	3月							
	小計(5)		18	0	0	4	4	22.2	33.3
	就業計(26)		73	0	0	23	26	35.1	39.0
	合計(41)		161	0	0	42	50	31.6	36.2

令和7年度 職業訓練実施状況(在職者訓練除く)

【障害者対象訓練】<就業支援センター>

入校状況

施設内	訓練期間	定員(人)	応募者(人)	入校者(人)	当該年度在籍者数(人)	退校者(人) ^a		
						うち就職者(人) ^b		
総合実務科	1年	20	3	3	3			
小計(1)		20	3	3	3			
就業(委託)	初級パソコンコース1	3月	10	8	7	6	1	0
	実践パソコンコース1【中止】	3月	15					
	初級パソコンコース2	3月	7	5	5	3	2	1
	実践パソコンコース2	3月	10	9	8	8		
	仕事に役立つマナーとパソコンコース【中止】	3月	15					
	金属ネジ類加工作業実践科【中止】	1月	28					
	製品セットアップ作業実践科【中止】	1月						
	清掃・事務補助作業実践科【中止】	1月						
	特別支援学校早期訓練コース	3月	10					
	委託計(9)		95	22	20	17	3	1
障害者訓練合計(10)		115	25	23	20	3	1	

就職状況

施設内	訓練期間	修了者(人) ^c	うち就職者				就職率(%)		
			うち複数受講者(人) ^d	うち就職希望のない人(人) ^e	うち就職者		就職率(%)		
					3ヶ月後	最新	3ヶ月後	最新	
総合実務科	1年	5	0	0	5	5	100	100.0	
小計(1)		5	0	0	5	5	100.0	100.0	
就業(委託)	初級パソコンコース1	3月	6	0	0	2	3	33.3	50.0
	実践パソコンコース1【中止】	3月							
	初級パソコンコース2	3月	3	0	0	—	0	—	25.0
	実践パソコンコース2	3月							
	仕事に役立つマナーとパソコンコース【中止】	3月							
	金属ネジ類加工作業実践科【中止】	1月							
	製品セットアップ作業実践科【中止】	1月							
	清掃・事務補助作業実践科【中止】	1月							
	特別支援学校早期訓練コース	3月							
	委託計(9)		9	0	0	2	3	30.0	40.0
障害者訓練合計(10)		14	0	0	7	8	53.3	60.0	

令和7年度 在職者訓練実施状況

施設別集計(月毎)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
塩山キャンパス	コース	3	1	2	2	2	3	1	0	1				15
	実施回数	3	1	2	2	2	6	3	1	2				22
	日数	11	6	8	17	5	20	14	6	12				99
	定員	49	20	40	30	30	90	50	20	35				364
	受講者数	29	5	26	21	13	51	11	8	10				174
	※受講率	59.2%	25.0%	65.0%	70.0%	43.3%	56.7%	22.0%	40.0%	28.6%				47.8%
	修了者数	28	5	26	11	13	48	11	8	7				157
	※修了率	96.6%	100.0%	100.0%	52.4%	100.0%	94.1%	100.0%	100.0%	70.0%				90.2%
都留キャンパス	コース	3	2	1	4	0	1	2	1	1				15
	実施回数	3	3	2	4	1	2	4	1	1				21
	日数	14	20	14	20	6	8	24	3	9				118
	定員	46	30	18	44	10	16	42	12	6				224
	受講者数	23	16	7	30	9	11	25	7	3				131
	※受講率	50.0%	53.3%	38.9%	68.2%	90.0%	68.8%	59.5%	58.3%	50.0%				58.5%
	修了者数	21	15	7	28	7	11	22	7	3				121
	※修了率	91.3%	93.8%	100.0%	93.3%	77.8%	100.0%	88.0%	100.0%	100.0%				92.4%
峡南高等 技術専門学校	コース	2	2	3	2	2	4	3	2	2				22
	実施回数	2	2	3	2	2	4	3	2	2				22
	日数	8	12	14	10	12	22	14	12	12				116
	定員	40	40	60	40	40	80	60	40	40				440
	受講者数	27	21	24	21	14	34	27	16	13				197
	※受講率	67.5%	52.5%	40.0%	52.5%	35.0%	42.5%	45.0%	40.0%	32.5%				44.8%
	修了者数	26	19	20	21	13	24	25	16	12				176
	※修了率	96.3%	90.5%	83.3%	100.0%	92.9%	70.6%	92.6%	100.0%	92.3%				89.3%
就業支援センター	コース	3	3	3	3	3	3	2	2	2				24
	実施回数	4	4	4	4	3	4	2	2	2				29
	日数	18	24	26	27	13	17	10	8	14				157
	定員	85	85	85	88	47	80	40	40	40				590
	受講者数	83	45	66	67	40	46	20	11	23				401
	※受講率	97.6%	52.9%	77.6%	76.1%	85.1%	57.5%	50.0%	27.5%	57.5%				68.0%
	修了者数	81	39	58	54	34	39	16	9	21				351
	※修了率	97.6%	86.7%	87.9%	80.6%	85.0%	84.8%	80.0%	81.8%	91.3%				87.5%
合 計	コース	11	8	9	11	7	11	8	5	6				76
	実施回数	12	10	11	12	8	16	12	6	7				94
	日数	51	62	62	74	36	67	62	29	47				490
	定員	220	175	203	202	127	266	192	112	121				1,618
	受講者数	162	87	123	139	76	142	83	42	49				903
	※受講率	73.6%	49.7%	60.6%	68.8%	59.8%	53.4%	43.2%	37.5%	40.5%				55.8%
	修了者数	156	78	111	114	67	122	74	40	43				805
	※修了率	96.3%	89.7%	90.2%	82.0%	88.2%	85.9%	89.2%	95.2%	87.8%				89.1%

訓練課程別集計

課程		塩山キャンパス	都留キャンパス	峡南技専	就業	合計
専門短期	コース	4	1	0	0	5
	回数	4	1	0	0	5
	定員	40	6	0	0	46
	受講者数	21	5	0	0	26
	修了者数	21	5	0	0	26
オーダーメイド	コース	1	0	0	2	3
	回数	1	0	0	2	3
	定員	4	0	0	27	31
	受講者数	4	0	0	27	31
	修了者数	4	0	0	22	26
管理監督者	コース	0	0	0	0	0
	回数	0	0	0	0	0
	定員	0	0	0	0	0
	受講者数	0	0	0	0	0
	修了者数	0	0	0	0	0
技能向上	コース	10	14	22	22	68
	回数	17	20	22	27	86
	定員	320	218	440	563	1,541
	受講者数	149	126	197	374	846
	修了者数	132	116	176	329	753

令和6年度 職業訓練実施状況(在職者訓練除く)

【専門課程】<産業技術短期大学校>

学生の定員及び現員数

		訓練期間	定員(人)	応募者(人)	入校者(人)	R6年度当初 在籍者(人)	退校者 (人)	現員(人)	備考	
産短大 (塩山)	生産技術科	1年	20	13	10	10	0	10	R6年度入学生	
		2年	20	9	6	6	0	6	R5年度入学生	
	電子技術科	1年	30	13	6	7	3	4	R6年度入学生	
		2年	30	12	8	7	0	7	R5年度入学生	
	観光ビジネス科	1年	20	14	11	11	0	11	R6年度入学生	
		2年	20	18	15	14	1	13	R5年度入学生	
	情報技術科	1年	30	34	11	12	2	10	R6年度入学生	
		2年	30	53	27	30	2	28	R5年度入学生	
	小計			200	166	94	97	8	89	
	(都留)	生産技術科	1年	15	7	3	3	1	2	R6年度入学生
2年			15	3	2	2	0	2	R5年度入学生	
電子技術科		1年	15	6	3	4	2	2	R6年度入学生	
		2年	15	3	5	5	1	4	R5年度入学生	
小計			60	19	13	14	4	10		
合計			260	185	107	111	12	99		

就職状況

		訓練期間	修了者数(人)			就職内定 者(人)	就職内定率 (%)	備考
			うち 就職希望者(人)	うち 進学等希望者(人)	うち その他(人)			
産短大 (塩山)	生産技術科	2年	6	6	0	6	100%	R5年度入学生
	電子技術科	2年	7	7	0	7	100%	R5年度入学生
	観光ビジネス科	2年	13	12	0	12	100%	R5年度入学生
	情報技術科	2年	27	27	0	27	100%	R5年度入学生
	小計			53	52	0	52	100%
(都留)	生産技術科	2年	2	2	0	2	100%	R6年度入学生
	電子技術科	2年	4	4	0	4	100%	R5年度入学生
	小計			6	6	0	6	100%
合計			59	58	0	58	100%	

令和6年度 職業訓練実施状況(在職者訓練除く)

【普通課程】< 峡南高等技術専門学校 >

入校状況

		訓練期間	定員(人)	応募者(人)	入校者(人)	R6年度当初 在籍者(人)	退校者 (人)	現員(人)	備 考
峡南	自動車整備科	1年	25	34	25	25	1	24	R6年度入学生
		2年	25	29	24	24	4	20	R5年度入学生
	電気システム科	1年	20	6	5	5	0	5	R6年度入学生
	小 計		70	69	54	54	5	49	

就職状況

		訓練期間	修了者数(人)		就職内定者数(人)		就職内定率 (%)	備 考
			うち複数 受講者(人)	うち就職希望の ない者(人)	うち関連者 数(人)			
峡南	自動車整備科(R5年度入学生)	2年	20	0	20	(20)	100.0%	R5年度入学生 全員県内就職
	電気システム科	1年	3	0	3	(3)	100.0%	R6年度入学生 全員県内就職
	小 計		23	0	23	(23)	100.0%	

【離転職者訓練(施設内)】< 峡南高等技術専門学校・就業支援センター >

入校状況

		訓練期間	定員(人)	応募者(人)	入校者(人)	当該年度在籍者数(人)	退校者(人)a	
							うち就職者(人)b	
峡南	造園科1班	6月	15	4	4	4	0	0
	造園科2班	6月	15	6	5	5	0	0
	服飾科1班	6月	15	11	10	10	1	1
	服飾科2班	6月	15	9	9	9	1	0
	小 計 (4)		60	30	28	28	2	1
就業	総合事務科 【チャレンジマザー】	3月	20	4	4	4	0	0
	合 計 (5)		80	34	32	32	2	1

就職状況

		訓練期間	修了者(人)c				就職率(%)			
			うち複数 受講者(人) d	うち就職希望の ない者(人) e	うち就職者		就職率(%)			
					3ヶ月後	最新	3ヶ月後	最新		
峡南	造園科1班	6月	4	0	4	4	100.0	100.0		
	造園科2班	6月	5	0	3	3	60.0	60.0		
	服飾科1班	6月	9	0	5	5	60.0	60.0		
	服飾科2班	6月	8	0	4	4	50.0	50.0		
	小 計 (4)		26	0	16	16	63.0	63.0		
就業	総合事務科 【チャレンジマザー】	3月	4	0	4	4	100.0	100.0		
	合 計 (5)		30	0	20	20	67.7	67.7		

令和6年度 職業訓練実施状況(在職者訓練除く)

【緊急離職者訓練(委託)】<峡南高等技術専門学校・就業支援センター>

入校状況

		訓練機関	定員(人)	応募者(人)	入校者(人)	当該年度在籍者数(人)	退校者(人)a	
							うち就職者(人)b	
峡南 (緊急)	R5年度 情報処理・会計情報コース	2年	3	3	2	2	0	0
	R6年度 情報処理・会計情報コース	2年	3	1	1	1	0	0
	【令和5年度開講】 Webシステムエンジニア科	5月	20	15	15	15	5	0
	パソコン基礎初級科1【中止】	3月	20	11				
	パソコン基礎初級科2	3月	20	8	7	7	0	0
	パソコン基礎初級科3	3月	20	13	10	10	1	1
	パソコン基礎中級科1	3月	20	15	13	13	1	1
	パソコン基礎中級科2	3月	20	19	15	15	2	2
	パソコン基礎中級科3	3月	20	13	13	13	2	0
	パソコン基礎中級科4	3月	20	16	12	12	1	0
	パソコン基礎中級科5	3月	20	18	17	17	4	3
	パソコン基礎中級科6	3月	18	13	12	12	2	2
	パソコン基礎上級科1	5月	20	16	15	15	2	0
	パソコン基礎上級科2	5月	20	11	10	10	0	0
	定住外国人向け日本語・就職カス ルアップ科	3月	13	1	1	1	0	0
小 計 (15)			257	173	143	143	20	9

令和6年度 職業訓練実施状況(在職者訓練除く)

就業(緊急)	介護福祉士養成コース①(優和2年)	2年	5	1	1	1	0	0
	介護福祉士養成コース②(帝京2年)	2年	5	4	3	2	1	0
	介護福祉士養成コース1(優和1年)	2年	5	1	1	1	0	0
	介護福祉士養成コース2(帝京1年)	2年	5	1	1	1	0	0
	調理師養成コース	1年	3	6	3	3	0	0
	美容師養成コース(2年)	2年	3	3	3	2	1	0
	美容師養成コース(1年)	2年	3	2	2	2	0	0
	保育士養成コース(2年)	2年	6	7	6	5	1	0
	保育士養成コース(1年)	2年	7	10	7	7	0	0
	農業科(果樹コース)	9月	30	35	27	27	2	0
	農業科(野菜・有機農業コース)	9月	30	22	19	19	2	1
	【令和5年度開講】 介護職員実務者研修科2	6月	20	10	8	8	1	0
	介護職員実務者研修科1【中止】	6月	18	5				
	介護職員実務者研修科2	6月	18	6	6	6	0	0
	介護職員初任者研修科1	3月	18	13	10	10	0	0
	介護職員初任者研修科2【中止】	3月	18	6				
	介護職員初任者研修科3	3月	18	12	9	9	0	0
	介護職員初任者研修科4	3月	18	6	6	6	0	0
	介護・医療事務科1	3月	18	22	15	15	0	0
	介護・医療事務科3【中止】	3月	18	4				
	介護・医療事務科4	3月	18	13	12	12	0	0
	FP・簿記基礎科 (eラーニング)	2月	15	14	13	13	1	0
小計(22)		299	203	152	149	9	1	

	訓練期間	定員(人)	応募者(人)	入校者(人)	当該年度在籍者数(人)	退校者(人)a		
						うち就職者(人)b		
就業都留分室(緊急)	介護・医療事務科2【中止】	3月	20	3				
	簿記・パソコン科	3月	17	15	13	13	1	1
	ビジネスパソコン科1	3月	20	10	8	8	1	0
	ビジネスパソコン科2【中止】	3月	20	5				
	ビジネスパソコン実践科【中止】 (デュアル)	4月	20	2				
	Web制作基礎科	3月	20	9	9	9	0	0
	小計(6)		117	44	30	30	2	1
就業計(28)		416	247	182	179	11	2	
合計(43)		673	420	325	322	31	11	

令和6年度 職業訓練実施状況(在職者訓練除く)

就職状況

		訓練期間	修了者(人) ^c				就職率(%)			
			うち複数受講者(人) ^d	うち就職希望のない者(人) ^e	うち就職者		就職率(%)			
					3ヶ月後	最新	3ヶ月後	最新		
峡南(緊急)	R5年度 情報処理・会計情報コース	2年	2	0	0	1	1	50	50.0	
	R6年度 情報処理・会計情報コース	2年	-	-	-	-	-	-	-	
	【令和5年度開講】 Webシステムエンジニア科	5月	10	0	0	8	8	80	80.0	
	パソコン基礎初級科1【中止】	3月								
	パソコン基礎初級科2	3月	7	0	0	5	5	71.4	71.4	
	パソコン基礎初級科3	3月	9	0	0	5	6	60.0	70.0	
	パソコン基礎中級科1	3月	12	0	0	10	11	84.6	92.3	
	パソコン基礎中級科2	3月	13	0	0	10	13	80.0	100.0	
	パソコン基礎中級科3	3月	11	0	0	7	9	63.6	81.8	
	パソコン基礎中級科4	3月	11	0	0	10	10	90.9	90.9	
	パソコン基礎中級科5	3月	13	0	0	9	11	75.0	87.5	
	パソコン基礎中級科6	3月	10	0	0	9	9	91.7	91.7	
	パソコン基礎上級科1	5月	13	0	0	9	11	69.2	84.6	
	パソコン基礎上級科2	5月	10	0	0	7	7	70.0	70.0	
	定住外国人向け日本語・就職カス キルアップ科	3月	1	0	0	1	1	100.0	100.0	
小 計 (14)		122	0	0	91	102	76.3	84.7		

令和6年度 職業訓練実施状況(在職者訓練除く)

	訓練期間	修了者(人) ^c					就職率(%)		
		うち複数受講者(人) ^d	うち就職希望のない者(人) ^e	うち就職者		就職率(%)			
				3ヶ月後	最新	3ヶ月後	最新		
就業(緊急)	介護福祉士養成コース①(優和2年)	2年	1	0	0	1	1	100.0	100.0
	介護福祉士養成コース②(帝京2年)	2年	2	0	0	2	2	100.0	100.0
	介護福祉士養成コース1(優和1年)	2年	-	-	-	-	-	-	-
	介護福祉士養成コース2(帝京1年)	2年	-	-	-	-	-	-	-
	調理師養成コース	1年	3	0	0	3	3	100.0	100.0
	美容師養成コース(2年)	2年	2	0	0	2	2	100.0	100.0
	美容師養成コース(1年)	2年	-	-	-	-	-	-	-
	保育士養成コース(2年)	2年	5	0	0	5	5	100.0	100.0
	保育士養成コース(1年)	2年	-	-	-	-	-	-	-
	農業科(果樹コース)	9月	25	0	0	23	23	92.0	92.0
	農業科(野菜・有機農業コース)	9月	17	0	0	13	13	76.5	76.5
	【令和5年度開講】 介護職員実務者研修科2	6月	7	0	0	6	6	85.7	85.7
	介護職員実務者研修科1	6月							
	介護職員実務者研修科2	6月	6	0	0	6	6	100.0	100.0
	介護職員初任者研修科1	3月	10	0	0	3	3	30.0	30.0
	介護職員初任者研修科2	3月							
	介護職員初任者研修科3	3月	9	0	0	7	7	77.8	77.8
	介護職員初任者研修科4	3月	6	0	0	5	5	83.3	83.3
	介護・医療事務科1	3月	15	0	0	11	11	73.3	73.3
	介護・医療事務科3	3月							
	介護・医療事務科4	3月	12	0	0	10	10	83.3	83.3
FP・簿記基礎科 (eラーニング)	2月	11	0	0	3	3	27.3	27.3	
小計(21)		131	0	0	100	100	76.5	76.5	

	訓練期間	修了者(人) ^c					就職率(%)		
		うち複数受講者(人) ^d	うち就職希望のない者(人) ^e	うち就職者		就職率(%)			
				3ヶ月後	最新	3ヶ月後	最新		
就業都留分室(緊急)	介護・医療事務科2	3月							
	簿記・パソコン科	3月	12	0	0	4	4	33.3	33.3
	ビジネスパソコン科1	3月	7	0	0	4	4	57.1	57.1
	ビジネスパソコン科2	3月							
	ビジネスパソコン実践科 (デュアル)	4月							
	Web制作基礎科	3月	9	0	0	4	4	50.0	44.4
小計(6)		28	0	0	12	12	44.8	44.8	
就業計(27)		159	0	0	112	112	70.8	70.8	
合計(46)		281	0	0	203	214	73.3	77.1	

令和6年度 職業訓練実施状況(在職者訓練除く)

【障害者対象訓練】<就業支援センター>
入所状況

	訓練期間	定員(人)	応募者(人)	入校者(人)	当該年度在籍者数(人)	退校者(人) ^a		
						うち就職者(人) ^b		
施設内	総合実務科	1年	20	6	5	5	4	4
	小計(1)		20	6	5	5	4	4
就業(委託)	初級パソコンコース1	3月	10	6	6	6	1	0
	実践パソコンコース1	3月	15	7	7	7	0	0
	初級パソコンコース2【中止】	3月	7	2				
	実践パソコンコース2	3月	10	6	5	4	1	0
	仕事に役立つマナーとパソコンコース	3月	15	6	5	5	0	0
	製品セットアップ作業実践科	0月	28	2	1	1	0	0
	弁当盛り付け作業実践科	1月		1	1	1	0	0
	製麺補助作業実践科【中止】	1月		1				
	製品セットアップ作業実践科2	1月		2	1	1	0	0
	特別支援学校早期訓練コース	3月	10	0	-	-	-	-
	委託計(10)		95	33	26	25	2	0
障害者訓練合計(11)		115	39	31	30	6	4	

就職状況

	訓練期間	修了者(人) ^c					就職率(%)		
		うち複数受講者(人) ^d	うち就職希望のない人(人) ^e	うち就職者		3ヶ月後	最新		
				3ヶ月後	最新				
施設内	総合実務科	1年	1	0	0	1	1	100.0	100.0
	小計(1)		1	0	0	-	1	-	100.0
就業(委託)	初級パソコンコース1	3月	5	0	0	2	2	40.0	40.0
	実践パソコンコース1	3月	7	0	0	1	2	14.3	28.6
	初級パソコンコース2【中止】	3月							
	実践パソコンコース2	3月	4	0	0	2	3	50.0	75.0
	仕事に役立つパソコンとマナーコース	3月	5	0	0	2	2	40.0	40.0
	製品セットアップ作業実践科	0月	1	0	0	1	1	100.0	100.0
	弁当盛り付け作業実践科	1月	1	0	0	0	0	0	0
	製麺補助作業実践科【中止】	1月							
	製品セットアップ作業実践科2	1月	1	0	0	1	1	100.0	100.0
	特別支援学校早期訓練コース	3月							
	委託計(10)		24	0	0	9	11	37.5	45.8
障害者訓練合計(11)		25	0	0	9	12	44.8	55.2	

令和6年度 在職者訓練実施状況

施設別集計(月毎)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
塩山キャンパス	コース	4	1	4	1	1	3	2	0	1	1	1	2	21
	実施回数	4	1	4	1	3	4	3	1	2	1	1	2	27
	日数	17	6	20	8	16	12	14	6	12	6	6	5	128
	定員	43	10	39	8	26	36	28	10	18	10	8	18	254
	受講者数	35	7	30	4	8	23	17	6	12	3	8	8	161
	※受講率	81.4%	70.0%	76.9%	50.0%	30.8%	63.9%	60.7%	60.0%	66.7%	30.0%	100.0%	44.4%	63.4%
	修了者数	32	7	27	3	6	21	17	6	7	3	3	6	138
	※修了率	91.4%	100.0%	90.0%	75.0%	75.0%	91.3%	100.0%	100.0%	58.3%	100.0%	37.5%	75.0%	85.7%
都留キャンパス	コース	3	1	1	4	2	1	2	2	1			1	18
	実施回数	3	2	1	4	3	3	3	3	1			2	25
	日数	14	14	6	20	16	16	22	15	9			12	144
	定員	46	22	10	44	30	26	30	32	6			20	266
	受講者数	39	19	10	50	19	19	12	15	5			12	200
	※受講率	84.8%	86.4%	100.0%	113.6%	63.3%	73.1%	40.0%	46.9%	83.3%	0.0%	0.0%	60.0%	75.2%
	修了者数	33	14	10	47	17	18	12	14	5			12	182
	※修了率	84.6%	73.7%	100.0%	94.0%	89.5%	94.7%	100.0%	93.3%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	91.0%
峡南高等 技術専門学校	コース	2	2	3	2	2	4	3	2	2	1	0	1	24
	実施回数	2	2	3	2	2	4	3	2	2	1	2	1	26
	日数	8	12	14	10	12	22	14	12	12	6	12	6	140
	定員	40	40	60	40	40	80	60	40	40	20	40	20	520
	受講者数	18	21	40	27	12	28	30	16	14	9	9	9	233
	※受講率	45.0%	52.5%	66.7%	67.5%	30.0%	35.0%	50.0%	40.0%	35.0%	45.0%	22.5%	45.0%	44.8%
	修了者数	18	21	37	24	11	21	29	15	11	8	9	8	212
	※修了率	100.0%	100.0%	92.5%	88.9%	91.7%	75.0%	96.7%	93.8%	78.6%	88.9%	100.0%	88.9%	91.0%
就業支援センター	コース	3	3	2	4	3	3	3	1	2	1	2	2	29
	実施回数	4	4	3	5	3	5	4	1	2	1	2	3	37
	日数	18	24	20	33	19	17	15	6	14	4	13	20	203
	定員	85	85	65	90	46	80	70	20	30	15	35	60	681
	受講者数	68	70	55	70	34	53	51	11	19	7	28	30	496
	※受講率	80.0%	82.4%	84.6%	77.8%	73.9%	66.3%	72.9%	55.0%	63.3%	46.7%	80.0%	50.0%	72.8%
	修了者数	65	60	46	56	30	46	48	10	19	6	25	25	436
	※修了率	95.6%	85.7%	83.6%	80.0%	88.2%	86.8%	94.1%	90.9%	100.0%	85.7%	89.3%	83.3%	87.9%
合 計	コース	12	7	10	11	8	11	10	5	6	3	3	6	92
	実施回数	13	9	11	12	11	16	13	7	7	3	5	8	115
	日数	57	56	60	71	63	67	65	39	47	16	31	43	615
	定員	214	157	174	182	142	222	188	102	94	45	83	118	1,721
	受講者数	160	117	135	151	73	123	110	48	50	19	45	59	1,090
	※受講率	74.8%	74.5%	77.6%	83.0%	51.4%	55.4%	58.5%	47.1%	53.2%	42.2%	54.2%	50.0%	63.3%
	修了者数	148	102	120	130	64	106	106	45	42	17	37	51	968
	※修了率	92.5%	87.2%	88.9%	86.1%	87.7%	86.2%	96.4%	93.8%	84.0%	89.5%	82.2%	86.4%	88.8%

訓練課程別集計

課程		塩山キャンパス	都留キャンパス	峡南技専	就業	合計
専門短期	コース	6	2	0	0	8
	回数	6	2	0	0	8
	定員	50	16	0	0	66
	受講者数	29	9	0	0	38
	修了者数	28	9	0	0	37
オーダーメイド	コース	1	0	0	1	2
	回数	1	0	0	1	2
	定員	7	0	0	16	23
	受講者数	7	0	0	16	23
	修了者数	7	0	0	15	22
管理監督者	コース	0	0	0	0	0
	回数	0	0	0	0	0
	定員	0	0	0	0	0
	受講者数	0	0	0	0	0
	修了者数	0	0	0	0	0
技能向上	コース	14	16	24	28	82
	回数	20	23	26	36	105
	定員	197	250	520	665	1,632
	受講者数	125	191	233	480	1,029
	修了者数	103	173	212	421	909



令和8年度

求職者の方へ
山梨県が実施する

ハロートレーニング（離転職者訓練）のご案内

急がば学べ！
再就職ならハロトレでGO



離転職者訓練年間計画表 ☆実施日程や訓練内容など、変更になる場合があります。問い合わせ先に確認してください。

	訓練場所	定員	期間	訓練日程	募集期間/問い合わせ先	
パソコン初級科1	中央市 システムインナカゴミ パソコンスクール	17	3か月	5/14(木)~8/12(水)	3/18(水)~4/15(水)	① 峡南
	パソコン基本操作、文書作成実習、表計算実習、プレゼンテーション実習、検定対策、就職支援など				Microsoft Office Specialist (ワード・エクセル) など	
パソコン初級科2 (託児サービスあり)	甲府市 ハイエンド	17	3か月	7/22(水)~10/21(水)	6/1(月)~6/26(金)	① 峡南
	パソコン基本操作、文書作成実習、表計算実習、プレゼンテーション実習、検定対策、就職支援など				Microsoft Office Specialist (ワード・エクセル) など	
パソコン初級科3	中央市 システムインナカゴミ パソコンスクール	16	3か月	11/26(木)~R9/2/25(木)	10/2(金)~10/30(金)	① 峡南
	パソコン基本操作、文書作成実習、表計算実習、プレゼンテーション実習、検定対策、就職支援など				Microsoft Office Specialist (ワード・エクセル) など	
パソコン初級科4	甲府市 ハイエンド	16	3か月	R9/2/4(木)~4/30(金)	12/9(水)~R9/1/12(火)	① 峡南
	パソコン基本操作、文書作成実習、表計算実習、プレゼンテーション実習、検定対策、就職支援など				Microsoft Office Specialist (ワード・エクセル) など	
パソコン・ 総務事務科1	中央市 ビジネススクール やまなし	17	3か月	6/23(火)~9/18(金)	4/28(火)~5/29(金)	① 峡南
	パソコン基本操作、文書作成実習、表計算実習、プレゼンテーション実習、ホームページ作成実習、社会保険・人事労務知識、検定対策、就職支援など				サーティファイ(ワード・エクセル)3級など	
パソコン・ 総務事務科2	中央市 ビジネススクール やまなし	17	3か月	9/4(金)~12/3(木)	7/10(金)~8/7(金)	① 峡南
	パソコン基本操作、文書作成実習、表計算実習、プレゼンテーション実習、ホームページ作成実習、社会保険・人事労務知識、検定対策、就職支援など				サーティファイ(ワード・エクセル)3級など	
パソコン・ 総務事務科3	中央市 ビジネススクール やまなし	16	3か月	12/23(水)~R9/3/19(金)	10/30(金)~11/30(月)	① 峡南
	パソコン基本操作、文書作成実習、表計算実習、プレゼンテーション実習、ホームページ作成実習、社会保険・人事労務知識、検定対策、就職支援など				サーティファイ(ワード・エクセル)3級など	
Webデザイナー 養成科1 ※1	甲府市 JESパソコンスクール 甲府	17	5か月	5/26(火)~10/23(金)	3/31(火)~4/27(月)	① 峡南
	ICT基礎、HTML/CSSコーディング基礎実習、Illustrator/Photoshopを使った画像加工、Webシステム構築演習、検定対策、就職支援など				Webクリエイター能力認定試験 エキスパートなど	
Webデザイナー 養成科2 ※1	甲府市 JESパソコンスクール 甲府	17	5か月	10/28(水)~R9/3/26(金)	9/2(水)~10/2(金)	① 峡南
	ICT基礎、HTML/CSSコーディング基礎実習、Illustrator/Photoshopを使った画像加工、Webシステム構築演習、検定対策、就職支援など				Webクリエイター能力認定試験 エキスパートなど	
造園科1班 造園科2班	富士川町 山梨県立 峡南高等技術専門学校	各15	6か月	1.4/3(金)~9/18(金) 2.10/6(火)~R9/3/18(木)	1.1/9(金)~3/6(金) 2.7/6(月)~9/7(月)	① 峡南
	造園用機械及び器具の取扱い、樹木等の管理作業、垣根の製作、つくばい・緑石・燈ろう等の据え方、測量の技能と関連知識の習得など				2級技能検定(造園)受検資格など	
服飾科1班 服飾科2班	富士川町 山梨県立 峡南高等技術専門学校	各15	6か月	1.4/3(金)~9/18(金) 2.10/6(火)~R9/3/18(木)	1.1/9(金)~3/6(金) 2.7/6(月)~9/7(月)	① 峡南
	婦人服等の基本的な採寸・製図・補正及び縫製の方法や服飾全般の販売等に必要の技能と関連知識の習得など				2級技能検定(婦人子供服製造)受検資格など	
介護職員 実務者研修科1	山梨市 帝京福祉専門学校	15	6か月	8/5(水)~R9/2/4(木)	6/5(金)~7/10(金)	② 就業
	介護の基本、医療的ケア演習、福祉施設実習など実務者研修修了に必要な知識と技術の習得、就職支援など				実務者研修修了	
介護職員 実務者研修科2	山梨市 帝京福祉専門学校	15	6か月	R9/2/5(金)~R9/8/4(水)	12/4(金)~R9/1/13(水)	② 就業
	介護の基本、医療的ケア演習、福祉施設実習など実務者研修修了に必要な知識と技術の習得、就職支援など				実務者研修修了	

訓練科	訓練場所	定員	期間	訓練日程	募集期間/問い合わせ先	
介護職員 初任者研修科1	笛吹市 日建学院 山梨校	15	3か月	4/23(木)~7/22(水)	2/20(金)~3/27(金)	② 就業
	介護職務の理解、介護技術演習、福祉施設実習など介護職員初任者研修修了に必要な知識と技術の習得、就職支援など				介護職員初任者研修課程修了	
介護職員 初任者研修科2	笛吹市 日建学院 山梨校	15	3か月	11/5(木)~R9/2/4(木)	9/4(金)~10/9(金)	② 就業
	介護職務の理解、介護技術演習、福祉施設実習など介護職員初任者研修修了に必要な知識と技術の習得、就職支援など				介護職員初任者研修課程修了	
医療・介護事務科1 (託児サービスあり)	甲府市 二子イ学館 甲府南教室	17	3か月	6/9(火)~9/8(火)	4/9(木)~5/15(金)	② 就業
	医療保険制度、レセプト点検など医療事務(医科・調剤)・介護事務に必要な知識と、医事コンピュータ操作スキルの習得、就職支援など				メディカルクラーク(医科)、メディカルオペレータなど	
医療・介護事務科3 (託児サービスあり)	甲府市 二子イ学館 甲府南教室	15	3か月	9/17(木)~12/16(水)	7/17(金)~8/25(火)	② 就業
	医療保険制度、レセプト点検など医療事務(医科・調剤)・介護事務に必要な知識と、医事コンピュータ操作スキルの習得、就職支援など				メディカルクラーク(医科)、メディカルオペレータなど	
宅地建物取引士 (宅建)科1 (eラーニング) ※1	笛吹市 日建学院 山梨校 (スクーリング)	15	3か月	7/1(水)~9/30(水)	5/1(金)~6/8(月)	② 就業
	自宅のパソコン等を活用して在宅で行う職業訓練。不動産取引、宅地建物取引士資格試験合格に必要な知識の習得、スクーリング、就職支援など				宅地建物取引士	
宅地建物取引士 (宅建)科2 (eラーニング) ※1	笛吹市 日建学院 山梨校 (スクーリング)	15	3か月	9/1(火)~11/30(月)	7/1(水)~8/6(木)	② 就業
	自宅のパソコン等を活用して在宅で行う職業訓練。不動産取引、宅地建物取引士資格試験合格に必要な知識の習得、スクーリング、就職支援など				宅地建物取引士	
農業科 (果樹コース)	北杜市 専門学校 山梨県立農林大学校	30	9か月	4/15(水)~R9/1/14(木)	1/5(月)~2/24(火)	② 就業
	農業分野への就業に向けて必要な栽培技術、農業経営に関する知識、農業機械などの構造及び安全操作の習得など				刈払機取扱作業安全衛生教育修了、小型車両系建設機械特別教育講習修了	
農業科 (野菜・有機農業コース)	北杜市 専門学校 山梨県立農林大学校	30	9か月	4/15(水)~R9/1/14(木)	1/5(月)~2/24(火)	② 就業
	農業分野への就業に向けて必要な栽培技術(慣行農業及び有機農業)、農業経営に関する知識、農業機械などの構造及び安全操作の習得など				刈払機取扱作業安全衛生教育修了、小型車両系建設機械特別教育講習修了など	
医療・介護事務科2	富士吉田市 二子イ学館 富士吉田教室	14	3か月	6/26(金)~9/25(金)	4/24(金)~6/3(水)	② 就業
	医療保険制度、レセプト点検など医療事務(医科・調剤)・介護事務に必要な知識と、医事コンピュータ操作スキルの習得、就職支援など				メディカルクラーク(医科)、メディカルオペレータなど	
Web制作基礎科 (未定)	富士吉田市 未定	16	3か月	未定	未定	② 就業
	Web基礎知識、Webサービスの動向、文書・表計算作成、HP作成実習、Webサイト構築演習、就職支援など				日商PC検定(文書作成・データ活用)など	
ビジネス パソコン科1 (未定)	富士吉田市 未定	10	3か月	未定	未定	② 就業
	IT基礎知識、基本操作実習、文書作成実習、プレゼンテーション実習、表計算実習、データベース実習、就職支援など				日商PC検定(文書作成・データ活用)など	
ビジネス パソコン科2 (未定)	富士吉田市 未定	10	3か月	未定	未定	② 就業
	IT基礎知識、基本操作実習、文書作成実習、プレゼンテーション実習、表計算実習、データベース実習、就職支援など				日商PC検定(文書作成・データ活用)など	
総合事務科 (託児サービスあり) ※2	甲府市 山梨県立 就業支援センター	20	3か月	5/8(金)~8/6(木)	3/9(月)~4/9(木)	② 就業
	ワード・エクセル・パワーポイントの基本操作、簿記、ビジネスマナー、社会保険実務、パソコン検定対策、就職支援など				コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ・表計算)など	



==== 裏面もご覧ください ====



★国家資格取得などの高い職業能力の習得と正社員就職を目指す職業訓練を実施しています。

訓練科	訓練場所		定員	期間	訓練日程	募集期間／問い合わせ先	
介護福祉士養成コース (2コース共通)	昭和田	優和福祉専門学校	4	2年間	4/7(火)～R10/3/7(火)	1/9(金)～2/17(火)	②就業
	山梨市	帝京福祉専門学校	5	2年間	4/3(金)～R10/3/10(金)		
保育士養成コース	甲府市	大原医療保育スポーツ専門学校甲府校	7	2年間	4/2(木)～R10/3/10(金)	1/9(金)～2/17(火)	②就業
		介護福祉士資格取得のための、介護・福祉に関する専門知識と技術の習得				介護福祉士	
		保育士資格取得のための、保育に関する専門知識と技術の習得				保育士	

訓練科	訓練場所		定員	期間	訓練日程	募集期間／問い合わせ先	
調理師養成コース ※1	甲府市	山梨秀峰調理師専門学校	3	1年間	4/2(木)～R9/3/12(金)	1/9(金)～2/17(火)	②就業
	調理師資格取得のための、調理に関する専門知識と技術の習得						調理師
美容師養成コース ※1	甲府市	山梨県美容専門学校	3	2年間	4/10(金)～R10/3/9(木)	1/9(金)～2/17(火)	②就業
	美容師資格取得のための、美容に関する専門知識と技術の習得						美容師
情報処理・会計情報コース ※1	甲府市	甲府市立甲府商科専門学校	3	2年間	4/6(月)～R10/3/3(金)	1/20(火)～3/4(水)	①峡南
	情報処理技術者試験/日商簿記などの資格取得のため、情報系科目と商業系科目を選択し、ITや経理の専門知識と技術の習得						情報処理技術者試験、Python検定、日商簿記(1～3級)、MOS Excel エキスパートなど

☆訓練は、公共職業安定所（ハローワーク）に求職申込みをし、職業相談を受けた結果、公共職業安定所長が受講あっせんする方が対象です。

☆※1の記載のあるコースは、上記に加えて訓練対象者が限定されております。詳細は、各コース別チラシ記載の応募資格をご覧ください。お問い合わせ先に確認してください。

※2の記載のあるコースは、女性の就職・再就職を支援するコースであるため、子育て中又は子育てが一段落したなどにより、再就職を希望する女性限定となります。

☆本事業の実施は、山梨県の令和8年度予算成立が条件となります。

☆実施日程や訓練内容など、変更になる場合があります。各実施施設に確認してください。

また、コース募集時期にあわせて公共職業安定所にもコース別チラシなどが掲示されます。



応募方法	次の書類に写真を貼付し、公共職業安定所へ提出してください。 ●入校願書・履歴書（用紙は公共職業安定所にあります。）
選考方法	書類審査、面接などを行い選考します。（科、コースによって異なります。） 応募者が一定人員に達しない場合は訓練を実施しないことがあります。

その他

- 受講料は無料です。（ただし、教科書代、検定試験受験料などは本人負担となります。）
- 訓練期間中、雇用保険受給者には、雇用保険基本手当等が支給されます。また、それ以外の方には、職業訓練受講給付金が支給される制度があります。いずれも手当の支給には一定の要件がありますので、必ず住居所を管轄するハローワークの窓口へご相談ください。

公共職業安定所（ハローワーク）・・・ 求職の申込み

<p>ハローワーク甲府</p> <p>甲府市住吉 1-17-5 TEL 055-232-6060 FAX 055-235-4186 JR 身延線「甲斐住吉駅」 で下車 徒歩 2分</p> <p>管轄区域 甲府市、南アルプス市、甲斐市、笛吹市、中央市、昭和町</p>	<p>ハローワーク富士吉田</p> <p>富士吉田市竜ヶ丘 2-4-3 TEL 0555-23-8609 FAX 0555-24-4019 富士急行線「月江寺駅」 で下車 徒歩 10分</p> <p>管轄区域 富士吉田市、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町</p>	<p>ハローワーク大月</p> <p>大月市大月 3-2-17 TEL 0554-22-8609 FAX 0554-23-3459 JR 中央線「大月駅」 で下車 徒歩 10分</p> <p>管轄区域 大月市、上野原市、小菅村、丹波山村</p>	<p>ハローワーク都留</p> <p>都留市下谷 3-7-31 TEL 0554-43-5141 FAX 0554-43-4367 富士急行線「都留市駅」「赤坂駅」 で下車 徒歩 10分</p> <p>管轄区域 都留市、道志村、西桂町</p>	<p>ハローワーク塩山</p> <p>甲州市塩山上於曾 1777-1 TEL 0553-33-8609 FAX 0553-33-9009 JR 中央線「塩山駅」 で下車 徒歩 5分</p> <p>管轄区域 山梨市、甲州市</p>	<p>ハローワーク韮崎</p> <p>韮崎市若宮 1-10-41 TEL 0551-22-1331 FAX 0551-22-8154 JR 中央線「韮崎駅」 で下車 徒歩 5分</p> <p>管轄区域 韮崎市、北杜市</p>	<p>ハローワーク峡沢</p> <p>南巨摩郡富士川町峡沢 1760-1 富士川地方合同庁舎 2階 TEL 0556-22-8689 FAX 0556-22-0253 JR 身延線「峡沢口駅」 で下車 徒歩 30分</p> <p>管轄区域 市川三郷町、早川町、身延町、南部町、富士川町</p>
--	--	--	---	--	--	--

山梨県立 職業能力開発施設・・・ 問い合わせ先

<p>山梨県立峡南高等技術専門学校</p> <p>① 峡南</p> <p>南巨摩郡富士川町青柳町 3492 TEL 0556-22-3171 FAX 0556-22-3172</p>	<p>山梨県立就業支援センター</p> <p>② 就業</p> <p>甲府市塩部 4-5-28 TEL 055-251-3210 FAX 055-251-3221</p>	<p>山梨県立就業支援センター都留分室</p> <p>就業 都留</p> <p>都留市上谷 5-7-35 TEL 0554-43-8912 FAX 0554-43-8919</p>	<p>山梨県産業人材課</p> <p>甲府市丸の内 1-6-1 TEL 055-223-1567 FAX 055-223-1564</p>
--	--	---	--



山梨県のホームページに最新の職業訓練情報を掲載します。 <https://www.pref.yamanashi.jp/shigoto/shushoku/noryoku/kunren.html>

サイト内検索

職を探している方を対象とした職業訓練 検索

19山梨							
令和5年度							
目標		実績					
目標管理の指標	訓練実施計画数	訓練受講者数	就職者数	就職率		執行率	
就職率55%以上 (訓練修了後 3ヶ月時点)	58 件	32 人	13 人	48.1%	やや不十分	55.2%	低
評価	D	令和7年度訓練計 画数への反映	原則 7%減		令和7年度委託費 への反映	対前年度より減額	
令和5年度から 令和6年度の見 直し内容	令和5年度は、知識・技能習得コースにおいて、委託先が2社のみとなっており、訓練会場へ通いにくいといった理由から訓練申し込みを断念するケースや、通所することの負担から心身に支障をきたし、退校に至るケースが見られた。そのため、令和6年度は新規委託先を開拓し、4社に委託した。また、公募型実践能力習得コースは2社4コース企画し、前年度よりも開講数を増やすことができた。						
就職率55%達成 のための改善 策(C評価・C- 評価・D評価・ D-評価のみ)	実践能力習得コースの開講件数を増やすことで就職率の向上や、委託先と訓練生のマッチング率の向上に繋がると考えられるため、企業に対して事業説明する機会を増やし、新規委託先を開拓するとともに、ハローワークや支援機関等と連携して、各コースの訓練生がより就職に結びつきやすいよう就職支援を行う。						
令和6年度							
目標		実績					
目標管理の指標	訓練実施計画数	訓練受講者数	就職者数	就職率		執行率	
就職率55%以上 (訓練修了後 3ヶ月時点)	57 件	26 人	9 人	37.5%	不十分	45.6%	低
評価	D-	令和8年度訓練計 画数への反映	原則 10%減		令和8年度委託費 への反映	対前年度より減額	
令和6年度から 令和7年度の見 直し内容	他のコースに比べ就職に結びつきやすい実践能力習得コースにおいて、令和6年度は2社に委託した。企業訪問等を重ね、新規委託先を開拓することで、本事業への理解が高まり、障害者雇用に関する不安等課題を解消し、令和7年度は新たに2社に委託先としての受け入れ可能との返答をいただき、コースを企画することができた。						
就職率55%達成 のための改善 策(C評価・C- 評価・D評価・ D-評価のみ)	新規委託先の開拓を継続するとともに、企業と訓練生のマッチング率の向上のため、訓練生のニーズ把握にも努める。具体的には、ハローワークや就労移行支援事業所等といった支援機関と訓練生の様子や訓練生の就職希望の状況の情報共有を行い、連携を強化する。 知識・技能習得コースにおいて、訓練中は訓練に集中という方が多い印象を受ける。早い段階から就職活動に意識が向くよう、希望職種の間き取り等情報共有や合同面接会への参加勧奨等を行い、関連機関と連携しながら就職率向上に努める。						

障害者職業能力開発校における職業訓練の実施

【受講者数：1,447人、就職率：68.9%】

※数値は令和5年度実績

障害者職業能力開発校（全19校）において、職業訓練上特別な支援を要する障害者に重点を置いた職業訓練を実施

- ・ 国立障害者職業能力開発校（13校）
 - （独）高齢・障害・求職者雇用支援機構営（2校：埼玉、岡山）
 - 都道府県営（11校：北海道、宮城、東京、神奈川、石川、愛知、大阪、兵庫、広島、福岡、鹿児島）
- ・ 都道府県立障害者職業能力開発校（6校：青森、千葉、岐阜、静岡、京都、兵庫）



ビジネス情報系での訓練風景



総合訓練科での訓練風景



CAD設計科での訓練風景

一般の職業能力開発校における職業訓練の実施

【受講者数：756人、就職率：73.6%】

一般の職業能力開発校において、障害者訓練コースの設置等により、障害者に対する訓練を実施

障害者の多様なニーズに対応した委託訓練

【受講者数：2,791人、就職率：40.4%】

企業、社会福祉法人、NPO法人、民間教育訓練機関等の多様な委託先を活用した訓練を実施

< 訓練コースの例 >

- ① 知識・技能習得訓練コース（知識・技能の習得を座学中心で実施）
- ② 実践能力習得訓練コース（企業等の現場を活用した実践的な訓練を実施）
- ③ 特別支援学校早期訓練コース（内定を得られない生徒を対象とした在学中からの訓練の実施）

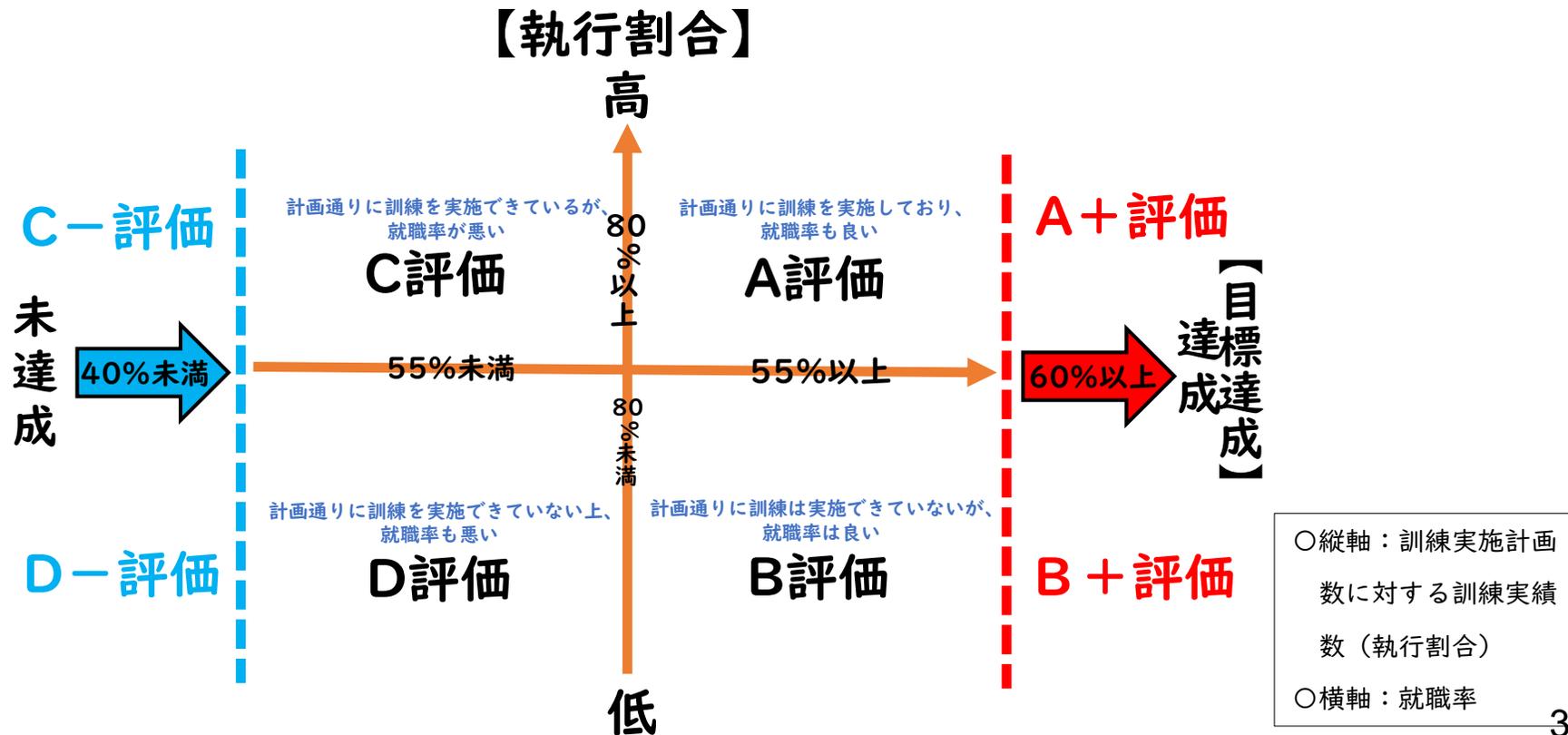


実践能力習得コースの訓練風景

障害者委託訓練におけるPDCA評価の実施について

評価対象年度は正確な実績が把握可能な前年度実績を用いることとし、評価に基づく調整は評価実施の次年度において実施するものとする。（例:試行実施となる令和6年度のPDCA評価では令和5年度実績を評価対象とし、令和7年度を評価に基づく調整対象とする。）なお、2年連続でマイナス評価となった場合には実績が低調となる原因の究明等を目的に厚生労働省によるヒアリングを実施する。

障害者委託訓練のPDCA評価方法



障害者委託訓練におけるPDCA評価の実施について

次年度の計画訓練数及び予算額については評価に応じて以下の調整を行うこととし、就職率実績が低調な場合には改善要求事項を策定することとする。なお、予算額への調整については試行実施であるため、PDCA評価による令和7年度予算額への調整は実施せず、従前の調整方法によるものとし、予算額への反映は本格実施以降の令和6年度評価に基づく令和8年度予算額より実施するものとする。

評価	計画訓練数	改善要求事項	次年度予算への反映
A+	継続	—	対前年度より増額確定
A	原則8%増	—	対前年度より同額以上確定
B+	原則3%減	—	CPにより調整
B	原則5%減	—	CPにより調整
C	原則4%減	就職率向上の改善策を策定	CPにより調整
C-	原則10%減	就職率向上の改善策を策定	対前年度より減額確定
D	原則7%減	就職率向上の改善策を策定	対前年度より減額確定
D-	原則10%減	就職率向上の改善策を策定	対前年度より減額確定

※CP：就職者1人当たりの委託料（評価対象年度における就職者数／評価対象年度における委託料総額）

令和5年度 評価一覧表

都道府県番号	都道府県	R4	R5				目標 (55%)		執行割合	
		(前年度) 評価	評価	受講者数 (人)	就職者数 (人)	訓練計画数	就職率	就職率評価	執行率	執行率評価
1	北海道	D	B+	23	13	76	61.9%	優良	30.3%	低
2	青森	C	B+	26	19	35	73.1%	優良	74.3%	低
3	岩手	D-	B+	14	9	30	69.2%	優良	46.7%	低
4	宮城	B	D	14	6	28	50.0%	やや不十分	50.0%	低
5	秋田	B+	B	21	9	31	56.3%	良好	67.7%	低
6	山形	D	D-	28	10	42	38.5%	不十分	66.7%	低
7	福島	A+	A+	66	43	64	70.5%	優良	103.1%	高
8	茨城	B+	D	29	14	65	51.9%	やや不十分	44.6%	低
9	栃木	D-	D-	19	5	43	35.7%	不十分	44.2%	低
10	群馬	D	B+	21	14	66	73.7%	優良	31.8%	低
11	埼玉	C-	C-	250	35	230	14.8%	不十分	108.7%	高
12	千葉	C-	C-	136	39	147	30.2%	不十分	92.5%	高
13	東京	D-	C-	553	77	650	15.0%	不十分	85.1%	高
14	神奈川	D-	D-	96	33	225	38.4%	不十分	42.7%	低
15	新潟	B	B+	43	26	160	65.0%	優良	26.9%	低
16	富山	B+	B	33	18	49	56.3%	良好	67.3%	低
17	石川	B+	A+	14	8	14	66.7%	優良	100.0%	高
18	福井	B+	B+	8	5	19	100.0%	優良	42.1%	低
19	山梨	D	D	32	13	58	48.1%	やや不十分	55.2%	低
20	長野	D	D-	108	39	171	38.6%	不十分	63.2%	低
21	岐阜	D	D	26	9	36	40.9%	やや不十分	72.2%	低
22	静岡	B+	B+	94	67	258	74.4%	優良	36.4%	低
23	愛知	B	D	92	43	148	50.6%	やや不十分	62.2%	低
24	三重	A+	A+	44	35	38	89.7%	優良	115.8%	高
25	滋賀	B+	D	12	6	25	54.5%	やや不十分	48.0%	低
26	京都	D	D	28	11	164	42.3%	やや不十分	17.1%	低
27	大阪	D	D	76	31	138	43.7%	やや不十分	55.1%	低
28	兵庫	D-	D	69	27	89	44.3%	やや不十分	77.5%	低
29	奈良	B+	B+	11	8	22	80.0%	優良	50.0%	低
30	和歌山	D	D	5	2	62	50.0%	やや不十分	8.1%	低
31	鳥取	D	B+	4	3	30	75.0%	優良	13.3%	低
32	島根	B+	B+	39	24	76	63.2%	優良	51.3%	低
33	岡山	B+	B+	2	2	16	100.0%	優良	12.5%	低
34	広島	D	C	62	25	74	43.1%	やや不十分	83.8%	高
35	山口	B+	B+	29	19	78	70.4%	優良	37.2%	低
36	徳島	D	D-	13	3	25	25.0%	不十分	52.0%	低
37	香川	B+	B+	7	6	30	85.7%	優良	23.3%	低
38	愛媛	B	B	47	25	95	56.8%	良好	49.5%	低
39	高知	B	B+	27	25	35	96.2%	優良	77.1%	低
40	福岡	D	D-	59	19	114	35.8%	不十分	51.8%	低
41	佐賀	B+	B+	28	20	45	74.1%	優良	62.2%	低
42	長崎	D-	D	29	13	47	44.8%	やや不十分	61.7%	低
43	熊本	D-	D-	52	17	87	38.6%	不十分	59.8%	低
44	大分	B+	B+	45	29	100	65.9%	優良	45.0%	低
45	宮崎	A	C	18	9	22	52.9%	やや不十分	81.8%	高
46	鹿児島	C-	C-	64	15	80	25.4%	不十分	80.0%	高
47	沖縄	D	B+	28	16	61	64.0%	優良	45.9%	低

評価別一覧表

A+	3件 福島、石川、三重
A	0件
B+	17件 北海道、青森、岩手、群馬、新潟、福井、静岡、奈良、鳥取、島根、岡山、山口、香川、高知、佐賀、大分、沖縄
B	3件 秋田、富山、愛媛
C	2件 広島、宮崎
C-	4件 埼玉、千葉、東京、鹿児島
D	11件 宮城、茨城、山梨、岐阜、愛知、滋賀、京都、大阪、兵庫、和歌山、長崎
D-	7件 山形、栃木、神奈川、長野、徳島、福岡、熊本

令和7年度離職者訓練(施設内訓練)事業実績

1 入所状況(令和7年12月末現在)

施設目標	実定員(年間定員)	入所者数	R7定員充足率(R6)
定員充足率 85%	255人(338人)	148人	58.0% (72.5%)
訓練科	実定員(年間定員)	入所者数	R7定員充足率(R6)
機械CAD/NC科	45人(60人)	27人	60.0%(93.3%)
機械設計エンジニア科(DS) ^{※1} ^{※2}	15人(30人)	5人	33.3%(33.3%)
金属加工科	39人(52人)	13人	33.3%(56.4%)
建築CADリフォーム科	45人(60人)	26人	57.8%(94.4%)
電気設備技術科	45人(60人)	34人	75.5%(83.3%)
IoT機器プロダクト科(DS) ^{※1} ^{※3}	36人(36人)	25人	69.4%(86.1%)
小計	225人(298人)	130人	57.7%(73.3%)
橋渡し訓練(機械設計エンジニア科、金属加工科、IoT機器プロダクト科) ^{※3}	30人(40人)	18人	60.0%(73.3%)
合計	255人(338人)	148人	58.0%(72.5%)

※1 DSは、日本版デュアルシステム(企業実習付き)の略

※2 機械設計エンジニア科は令和4年1月から開講

※3 IoT機器プロダクト科は令和3年4月から開講。令和2年度まではIT機器プロダクト科。

※4 橋渡し訓練の金属加工科については令和4年6月から開講

2 就職状況(令和7年12月末現在)

(R6年度10月入所生(IoT機器プロダクト科除く)、1月入所)

施設目標	修了者数(R6)	就職者数(R6)	中退就職者数(R6)	就職率(R6)	正社員就職率(R6)
就職率82.5% 正社員就職率66.4%	60人(75人)	51人(65人)	12人(15人)	87.5% (88.9%)	55.6% (65.0%)
訓練科	修了者数(R6)	就職者数(R6)	中退就職者数(R6)	就職率(R6)	正社員就職率(R6)
機械CAD/NC科	16人(11人)	12人(8人)	1人(6人)	76.5%(82.4%)	69.2%(71.4%)
機械設計エンジニア科(DS)	3人(3人)	2人(3人)	1人(0人)	75.0%(100%)	66.7%(66.7%)
金属加工科	8人(12人)	7人(11人)	2人(0人)	90.0%(91.7%)	66.7%(81.8%)
建築CADリフォーム科	12人(26人)	12人(24人)	4人(4人)	100%(93.3%)	31.3%(50.0%)
電気設備技術科	15人(23人)	13人(19人)	2人(5人)	88.2%(85.7%)	53.3%(70.8%)
IoT機器プロダクト科(DS)	6人(10人)	5人(9人)	2人(0人)	87.5%(90.0%)	71.4%(77.8%)
施設計	60人(75人)	51人(65人)	12人(15人)	87.5%(88.9%)	55.6%(65.0%)

令和7年度在職者訓練実績

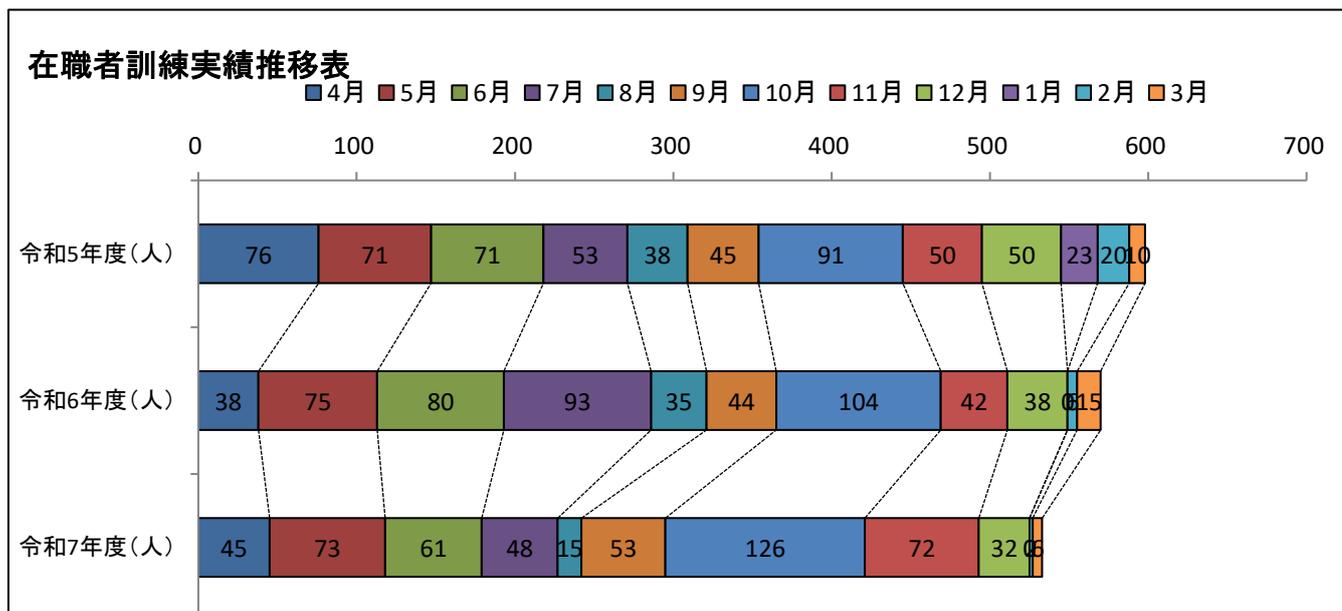
令和7年度目標値

目標値	380人	中小企業受講割合	64.7%以上
受講者満足度	95%以上	生産性向上等につながった旨の評価	90%以上

1 進捗状況(令和7年12月末現在)

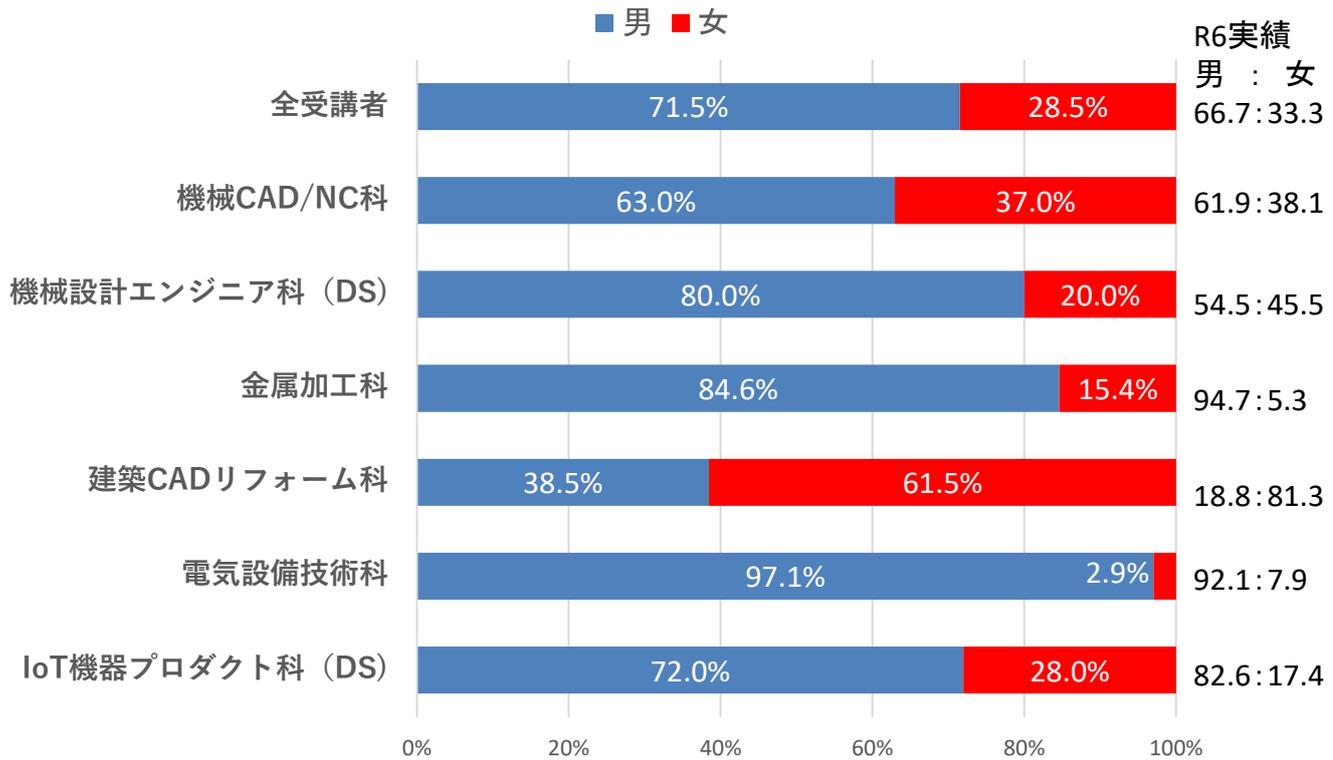
系・科	種別	年間計画(追加含む)		12月末実績		1月-3月予定	
		コース数	定員(人)	コース数(中止数)	受講者	コース数	申込者
機械系	レディメイド	26	236	25(0)	142	1	5
	オーダーメイド	26	224	24(0)	182	2	0
溶接系	レディメイド	9	90	7(0)	19	2	3
	オーダーメイド	1	10	2(0)	10	0	0
電気・電子系	レディメイド	16	160	13(3)	87	0	0
	オーダーメイド	7	84	9(0)	76	0	0
居住系	レディメイド	7	70	2(5)	9	0	0
	オーダーメイド	0	0	0(0)	0	0	0
小計	レディメイド	58	556	47(8)	257	3	8
	オーダーメイド	34	314	34(0)	268	2	0
合計		92	870	81(8)	525	5	8
12月末現在受講者 +1月-3月申込者数		533人		目標達成率		139.5%	

2 実績推移表(令和5年から令和7年12月末現在)

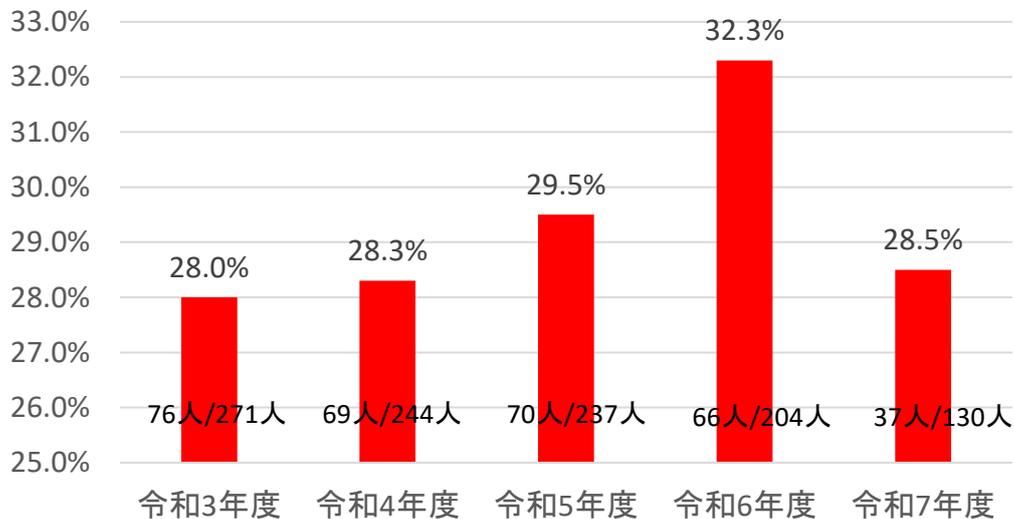


実績参考資料 (離職者訓練)

1 科別・性別受講者構成比(令和7年12月末現在)



2 女性受講者比率の変遷



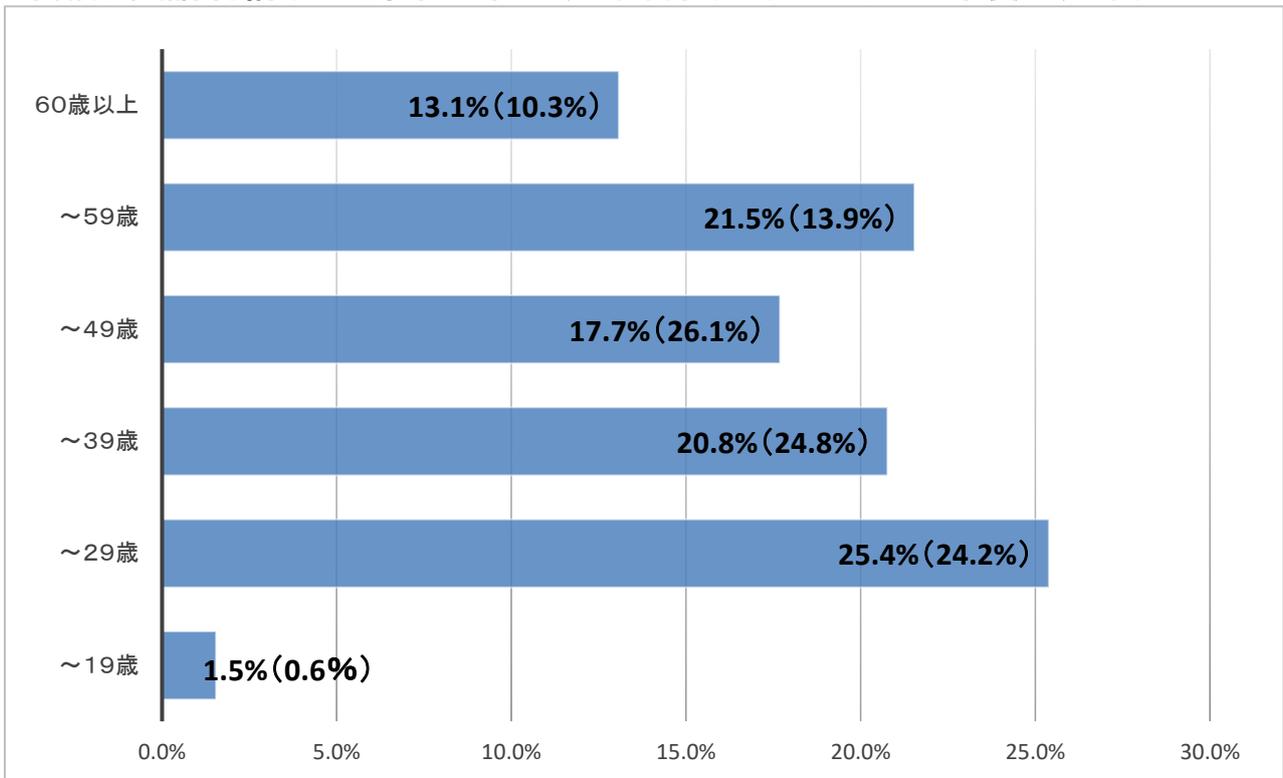
※ 上記女性受講者比率については、訓練(橋渡し訓練を除く)受講者のうち女性受講者数/訓練(橋渡し訓練を除く)受講者数
 ※ 令和7年度は12月末までの数値

3 託児サービス利用者数(R7年度からR6年12月末)(カッコの数字は、託児児童数)

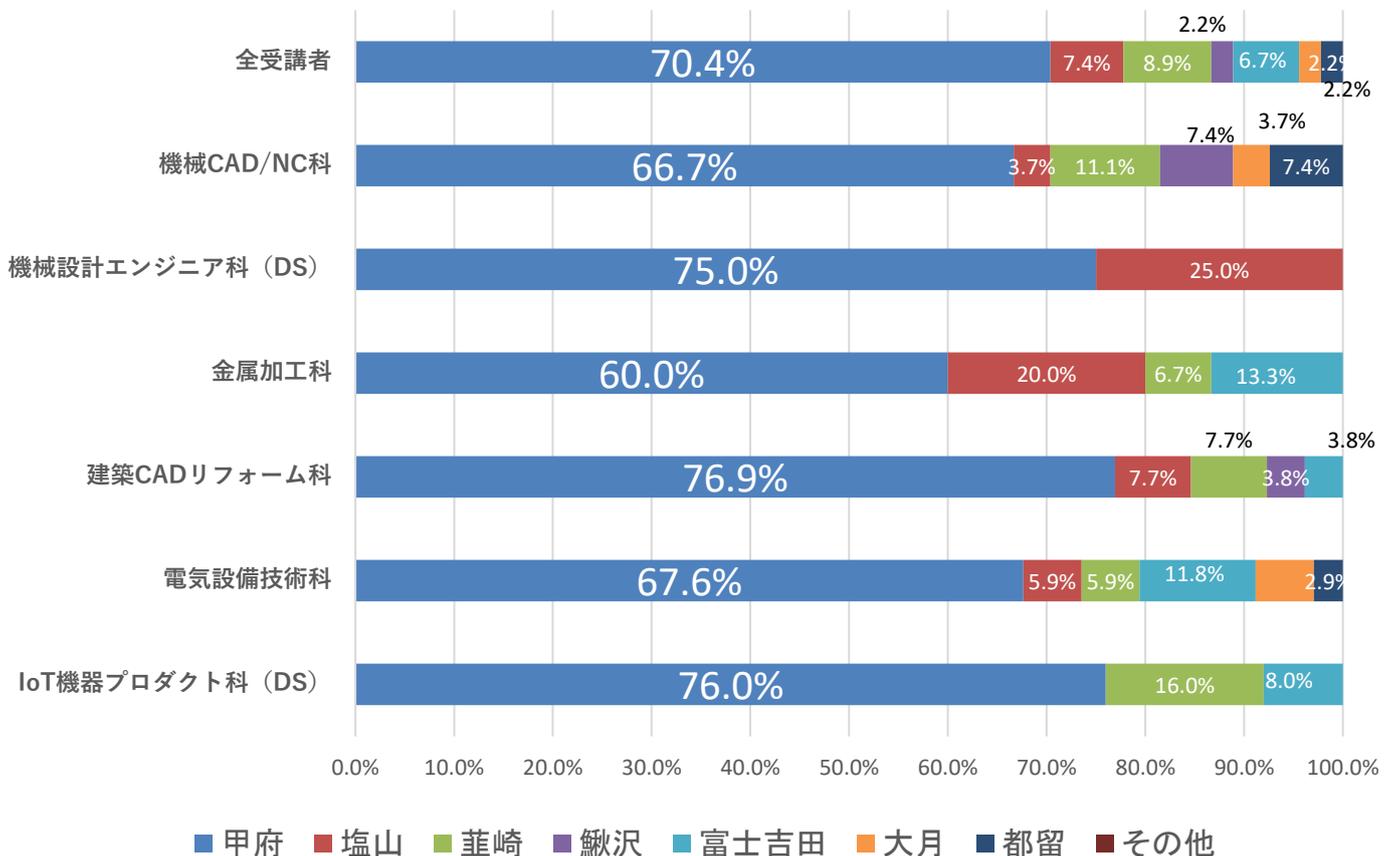
年度	前年度繰越	4月	7月	10月	12月	合計
令和7年度	1(1)					0(0)
令和6年度	0(0)	1(1)		1(1)	1(1)	3(3)
令和5年度	0(0)	1(1)	1(1)	1(1)		3(3)

実績参考資料 (離職者訓練)

4 年齢別受講者構成比(令和7年12月末現在) (カッコ内R6年度12月末)



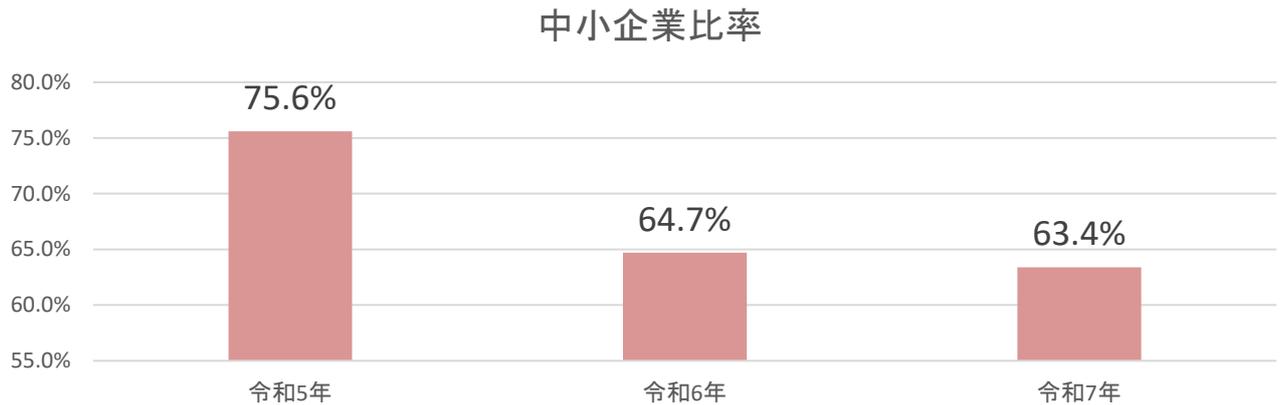
5 科別・HW別受講者構成比(令和7年12月末現在)



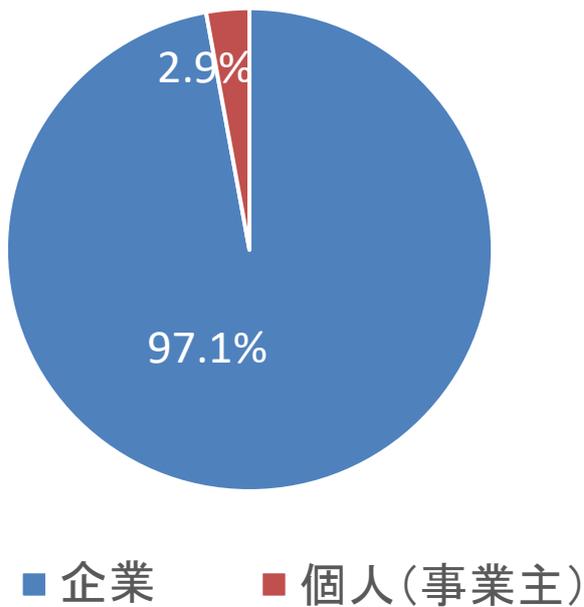
実績参考資料 (在職者訓練)

1 中小企業受講割合 (令和7年12月末現在)

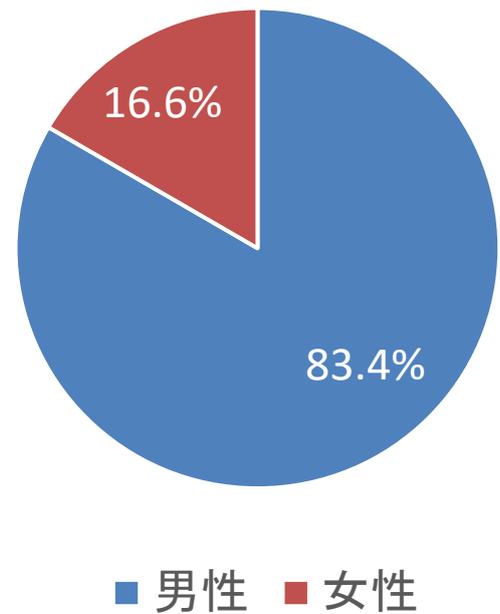
中小企業受講者数	大企業受講者数	割合
333人	192人	63.4%



2 企業・個人(事業主)別受講者比率



3 受講者男女比率



令和8年度離職者訓練(施設内訓練)実施計画

系	訓練科名	期間	延定員(名)	コース数	開始月	1回定員(名)	備考
機械系	テクニカルオペレーション科 (機械CAD/NC科)	6ヶ月	60	4	4,7,10,1	「15,15,15,15」	継続
機械系	デジタル機械設計科DS (機械設計エンジニア科)	6ヶ月	30	2	7,1	「15,15」	継続
機械系	金属加工科	6ヶ月	52	4	4,7,10,1	「13,13,13,13」	継続
電気・電子系	電気設備技術科	6ヶ月	60	4	4,7,10,1	「15,15,15,15」	継続
電気・電子系	組込みマイコン技術科DS (IoT機器プロダクト科DS)	6ヶ月	36	2	4,10	「18,18」	継続
居住系	住宅リフォーム技術科 (建築CADリフォーム科)	6ヶ月	60	4	4,7,10,1	「15,15,15,15」	継続
計			298	20			

系	訓練科名	橋渡し訓練	期間	延定員(名)	コース数	開始月	1回定員(名)	備考
—	・テクニカルオペレーション科 (機械CAD/NC科)		1ヶ月	6	3	6,9,12	「2,2,2」	・開始月が 同じ科は合 同実施 ・3月を除き、 全科に橋渡 し訓練を実 施
	・デジタル機械設計科DS (機械設計エンジニア科)			6	2	6,12	「3,3」	
	・金属加工科			6	3	6,9,12	「2,2,2」	
	・電気設備技術科			8	4	6,9,12,3	「2,2,2,2」	
	・組込みマイコン技術科DS (IoT機器プロダクト科DS)			8	2	9,3	「4,4」	
	・住宅リフォーム技術科 (建築CADリフォーム科)			6	3	6,9,12	「2,2,2」	
計				40	8			

【参考】令和7年度

系	訓練科名	期間	延定員(名)	コース数	開始月	1回定員(名)	備考
機械系	テクニカルオペレーション科 (機械CAD/NC科)	6ヶ月	60	4	4,7,10,1	「15,15,15,15」	
機械系	デジタル機械設計科DS (機械設計エンジニア科)	6ヶ月	30	2	7,1	「15,15」	
機械系	金属加工科	6ヶ月	52	4	4,7,10,1	「13,13,13,13」	
電気・電子系	電気設備技術科	6ヶ月	60	4	4,7,10,1	「15,15,15,15」	
電気・電子系	組込みマイコン技術科DS (IoT機器プロダクト科DS)	6ヶ月	36	2	4,10	「18,18」	
居住系	住宅リフォーム技術科 (建築CADサービス科)	6ヶ月	60	4	4,7,10,1	「15,15,15,15」	
計			298	20			

系	訓練科名	橋渡し訓練	期間	延定員(名)	コース数	開始月	1回定員(名)	備考
—	・デジタル機械設計科DS (機械設計エンジニア科)		1ヶ月	14	2	6,12	「7,7」	
	・金属加工科			12	4	6,9,12,3	「3,3,3,3」	
	・組込みマイコン技術科DS (IoT機器プロダクト科DS)			14	2	9,3	「7,7」	
計				40	8			

注:DS:企業実習付きコース

令和8年度在職者訓練実施計画

1 訓練分野別設定コース

訓練分野	計画コース数(種類)	計画定員合計	備考
機械	22	229(292)	新規1コース 廃止4コース
金属	7	110(70)	新規1コース
電気・電子	19	267(257)	新規3コース
建築	8	90(80)	新規3コース 廃止1コース
計	56	696(699)	新規8コース 廃止5コース

注) ()内は令和7年度計画値

2 訓練分類別計画数

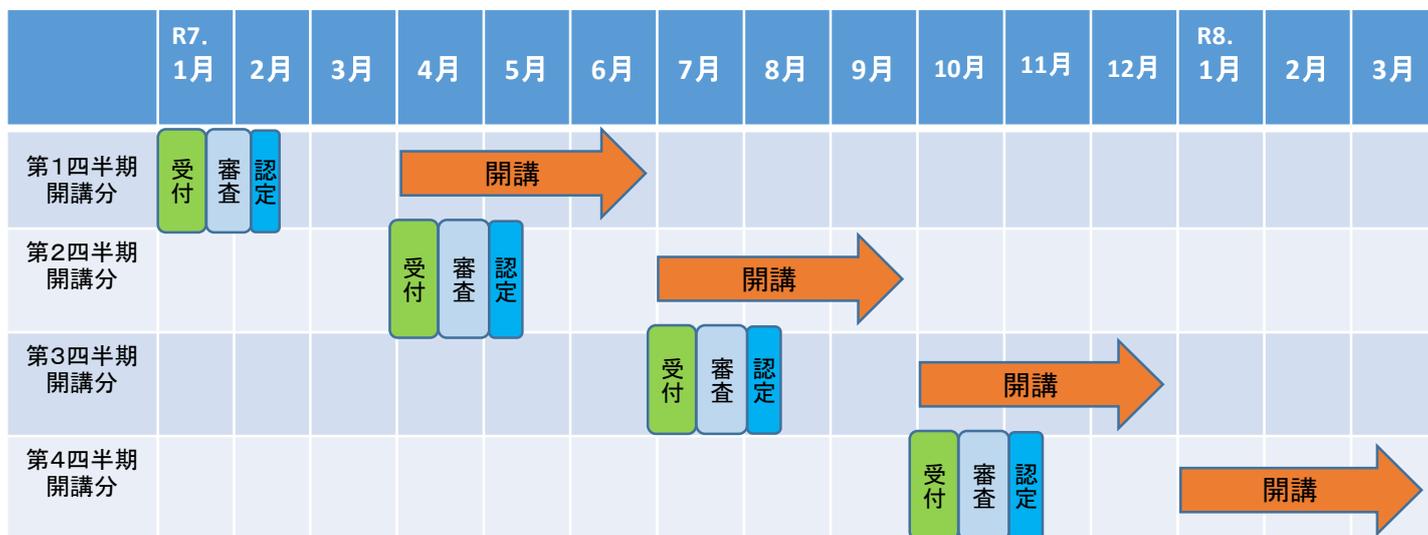
訓練分類	計画コース数(種類)	計画定員	備考
A 設計・開発	26	317(294)	新規5コース
B 加工・組立	19	239(215)	新規3コース
C 工事・施工	1	40(50)	廃止1コース
D 検査	2	20(20)	
X 保全・管理	6	60(90)	廃止3コース
Z 教育・安全	2	20(30)	廃止1コース
計	56	696(699)	新規8コース 廃止5コース

注) ()内は令和7年度計画値

令和7年度 求職者支援訓練 実施状況

1 求職者支援訓練業務の流れ

申請受付、審査、認定、受講者募集、訓練実施



2 計画数

【単位：人】

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計	
計法定員	168	132	60	45	405	
基礎コース	31	30	30	30	121	
実践コース	137	102	30	15	284	
実践 コース 内訳	介護福祉	21	20	15	0	56
	デジタル	41	15	15	15	86
	その他 (パソコン等)	75	67	0	0	142

3 認定数

【単位：人】

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計	
認定数	106	74	132	142	454	
基礎コース	0	0	0	12	12	
実践コース	106	74	132	130	442	
実践 コース 内訳	介護福祉	0	0	12	0	12
	デジタル	32	15	50	27	124
	その他 (パソコン等)	74	59	70	103	306

4 主な訓練コース

(1) 基礎コース

- ・ビジネスPC基礎科

(2) 実践コース

イ 介護・福祉

- 介護職員初任者研修科

ロ デジタル系

- ・AI・IoTエンジニア科
- ・Webデザイン科（eラーニング）
- ・基礎から学べるWebデザイン／サイト制作／マーケティング科（eラーニング）
- ・基礎から学べる！IT人材養成科（eラーニング）

ハ その他

- ・医療事務・調剤スタッフ養成科（短時間）
- ・宅建スキル養成科
- ・ビジネスPC・簿記総務科
- ・OA事務（Excel活用）科
- ・短期で学べるパソコンステップアップ実践科（短時間）
- ・即戦力で活躍を目指す！Web marketer養成科（eラーニング）
- ・Excelの応用からWeb・DXまで学ぶ事務担当者養成科（eラーニング）
- ・基礎から学べるデジタルマーケティング／デザイン／サイト制作科（eラーニング）
- ・ビジネスリテラシー事務実践科(eラーニング)
- ・こども英語講師養成科(eラーニング)

令和8年度求職者支援訓練実施計画

1 計画数

【単位：人】

	第1四半期	第2四半期	上半期計	下半期計	合計
計法定員	146	145	291	114	405
基礎コース	31	30	61	60	121
実践コース	115	115	230	54	284

2 実践コース内訳

【単位：人】

	第1四半期	第2四半期	上半期計	下半期計	合計
介護	14	14	28	28	56
デジタル	30	30	60	26	86
その他 (パソコン等)	71	71	142	-	142

3 実施にあたっての基本的な考え

・令和8年度も引き続き、非正規労働者等の雇用保険の基本手当を受けることができない者に対する雇用のセーフティネットとしての機能が果たせるよう、必要な訓練機会を提供するため、訓練認定規模「405人」を上限とすることを想定し、上半期は「291人」を上限とする。

・訓練内容は、基礎能力を習得する基礎コースと基礎的能力から実践的能力までを一括して習得する実践コースを設定する。

・訓練認定規模

イ 基礎コース	訓練認定規模の	30%程度
ロ 実践コース	〃	70%程度
介護系	実践コース全体の訓練認定規模の	20%程度
デジタル系	〃	30%程度

・新規参入枠の上限は次のとおり

イ 基礎コース	上限値の30%
ロ 実践コース	上限値の10%

・申請期間の単位は、地域職業訓練実施計画に則して四半期ごとに設定

求職者支援訓練の分野別実施状況（令和7年度終了分）

令和8年1月末現在

山梨労働局

分野	単位	全コース計	基礎コース	実践コース	IT	営業・販売・事務	医療事務	介護・医療・福祉	デザイン	その他
					【02】	【03】	【04】	【05】	【11】	【20】
訓練科数	科	24	0	24	1	15	1	2	4	1
定員	人	337	0	337	12	202	14	24	65	20
応募者数	人	410	0	410	9	252	13	15	100	21
(応募倍率)	倍	1.22	-	1.22	0.75	1.25	0.93	0.63	1.54	1.05
受講者数	人	252	0	252	7	148	10	12	58	17
(実践コース中の構成比)	%	-	-	100.0	2.8	58.7	4.0	4.8	23.0	6.7
充足率 (受講者数/定員)	%	74.8	-	74.8	58.3	73.3	71.4	50.0	89.2	85.0
①修了者数	人	167	0	167	7	94	9	7	38	12
②就職中退者数	人	19	0	19	0	12	0	0	5	2
③連続受講者数 ※1	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④終了時65歳以上	人	6	0	6	1	4	0	0	0	1
⑤就職者数 (雇用保険適用)	人	78	0	78	2	40	6	5	17	8
雇用保険 適用就職率※2	%	43.3	-	43.3	33.3	39.2	66.7	71.4	39.5	61.5
⑥就職者数 (本人報告)	人	92	0	92	3	49	7	6	18	9
就職率(本人報告) ⑥/(①+②-③)	%	49.5	-	49.5	42.9	46.2	77.8	85.7	41.9	64.3

令和6・7年度に開始し7年度内に終了したコースについて、終了後3か月以内の就職状況を終了6か月後に確認したもの。

※1 「③連続受講者数」は、基礎コース修了後1年以内に実践コース又は公共訓練を受講(受講決定)した者の数。

※2 雇用保険適用就職率

= 終了後3か月以内に一般被保険者・適用事業主(終了時65歳以上を除く)⑤ / (①+②-③-④) × 100%

求職者支援訓練の分野別実施状況（令和6年度終了分）

山梨労働局

分野	単位	全コース計	基礎コース	実践コース	IT	営業・販売・事務	医療事務	介護・医療・福祉	デザイン
					【02】	【03】	【04】	【05】	【11】
訓練科数	科	27	0	27	2	20	1	0	4
定員	人	417	0	417	24	276	14	0	103
応募者数	人	446	0	446	17	201	9	0	219
(応募倍率)	倍	1.07	-	1.07	0.71	0.73	0.64	-	2.13
受講者数	人	291	0	291	15	169	7	0	100
(実践コース中の構成比)	%	-	-	100.0	5.2	58.1	2.4	0.0	34.4
充足率 (受講者数/定員)	%	69.8	-	69.8	62.5	61.2	50.0	-	97.1
①修了者数	人	228	0	228	15	142	7	0	64
②就職中退者数	人	27	0	27	0	14	0	0	13
③連続受講者数 ※1	人	0	0	0	0	0	0	0	0
④終了時65歳以上	人	2	0	2	0	2	0	0	0
⑤就職者数 (雇用保険適用)	人	158	0	158	12	94	5	0	47
雇用保険 適用就職率※2	%	62.5	-	62.5	80.0	61.0	71.4	-	61.0
⑥就職者数 (本人報告)	人	187	0	187	13	112	6	0	56
就職率(本人報告) ⑥/(①+②-③)	%	73.3	-	73.3	86.7	71.8	85.7	-	72.7

(令和7年9月末確定)

令和5・6年度に開始し6年度に終了したコースについて、終了後3か月以内の就職状況を終了6か月後に確認したもの。

※1「③連続受講者数」は、基礎コース修了後1年以内に実践コース又は公共訓練を受講(受講決定)した者の数。

※2 雇用保険適用就職率

= 終了後3か月以内に一般被保険者・適用事業主(終了時65歳以上を除く)⑤ / (①+②-③-④) × 100%

令和7年度山梨県地域職業訓練実施計画

令和7年4月1日
山梨県
山梨労働局
独立行政法人高齢・障害・求職者
雇用支援機構山梨支部

1 総説

(1) 計画のねらい

この計画は、職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第16条第1項の規定に基づき設置する公共職業能力開発施設において実施する職業訓練（能開法第15条の7第3項の規定に基づき実施する職業訓練（以下「委託訓練」という。）を含む。以下「公共職業訓練」という。）及び職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律（平成23年法律第47号。以下「求職支援法」という。）第4条第1項の規定により厚生労働大臣の認定を受けた職業訓練（以下「求職者支援訓練」という。）について、本計画の対象期間（以下「計画期間」という。）中における対象者数や訓練内容等を明確にし、計画的な公共職業訓練及び求職者支援訓練（以下「公的職業訓練」という。）の実施を通じて、職業の安定、労働者の地位の向上等を図るものとする。

また、国及び山梨県が実施する職業訓練（以下「公的職業訓練」という。）の内訳及び実施主体は、次のとおりである。

ア 公共職業訓練

① 山梨県

② 国（（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構山梨支部 山梨職業能力開発促進センター（以下ポリテクセンター山梨という。））

イ 求職者支援訓練

国（山梨労働局、（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構山梨支部（以下機構山梨支部という。））

(2) 計画期間

計画期間は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までとする。

(3) 計画の改定

本計画は、職業訓練の実施状況等を踏まえ改定する。

2 労働市場の動向、課題等

(1) 労働市場の動向と課題

山梨県の労働市場の動向をみると、の令和6年12月現在では有効求人倍率（季節調整値）が1.27倍と49か月連続で1倍台を維持し、人手不足を背景に求人は底堅く推移しており、一部の産業に弱さが見られるものの改善が進んでいる。今後はエネルギー価格や原材料の高騰、物価上昇等が雇用に与える影響に注視する必要がある。一方、生産年齢人口の減少に伴って人手不足感が深刻化していることから、有効な人材活用が必要となっており、そのためには、働く方々の意欲と能力に応じた多様な働き方を可能とし、賃金上昇の好循環を実現していくために、職業能力開発を促進していくことが重要である。

また、デジタル化等の加速等に伴うスキルの変化、DX等の進展と行った大きな変革、非正規雇用労働者の待遇改善、長時間労働の是正、人材育成の強化・人材確保の推進、地方創生の推進等、労働環境の整備・生産性の向上に向けた課題に的確に対応するため、地域のニーズに合った人材の育成を推進するためには、公的職業訓練のあり方を不断に見直し、離転職者の再就職の実現に資する職業訓練を実施する必要があることから、産業界や地域の人材ニーズを適切に踏まえた職業能力開発の機会を確保・提供することが重要である。

特に、デジタル分野については、「デジタル田園都市国家構想総合戦略（2023改訂版）」（令和5年12月26日閣議決定）等において、デジタル人材が質・量ともに不足していることと、都市圏への偏在といった課題を解決するために、職業訓練のデジタル分野の重点化に計画的に取り組むこととしていることから、デジタル分野の職業訓練、カリキュラムの充実等を図ることが必要である。

なお、介護等、人手不足分野の人員確保を図るための職業訓練の充実についても引き続き課題である。

（2）令和6年度における公的職業訓練をめぐる状況

令和6年4月から令和6年11月末現在で、新規求職者21,149人のうち、特定求職者に該当する可能性のある者の数は9,695人、雇用保険受給者は4,538人である。

① 令和6年度の職業訓練の受講者数は次のとおり

〈令和6年12月末現在〉

- ・ 公共職業訓練（施設内／離職者訓練） 217人
山梨県32人、ポリテクセンター山梨185人
- ・ 公共職業訓練（委託訓練／離職者訓練／山梨県）309人
離職者等再就職訓練 309人
デュアルシステム訓練 0人
- ・ 公共職業訓練（在職者訓練）1,516人
山梨県 967人、ポリテクセンター山梨 549人
- ・ 公共職業訓練（学卒者訓練）161人
山梨県 161人
- ・ 障害者等に対する公共職業訓練（山梨県）30人
うち障害者の態様に応じた多様な委託訓練（短期委託訓練／山梨県）25人
- ・ 求職者支援訓練 162人

② 令和5年度の職業訓練受講者の就職状況は次のとおり。

- ・ 公共職業訓練（離職者訓練）※1 施設内訓練 83.6%（県69.4%、機構86.8%）
山梨県：就職者数：34名、修了者数：49名
ポリテクセンター山梨：就職者数：190名（中退就職者38名含む）
修了者数：181名
- ※1 委託訓練 82.9%
- ・ 求職者支援訓練 ※2 基礎コース 68.4%
実践コース 47.8%

※1 令和5年度中に終了した訓練の終了3か月後の就職率

※2 令和5年度中に終了したコースの受講者の訓練終了3か月後における雇用保険適用就職率

3 令和7年度における公的職業訓練の実施方針

(1) 実施方針

令和5年度の離職者向け公的職業訓練の実施状況を分析すると、

- ① 公共職業訓練の施設内訓練（農業分野、デザイン分野）の就職率の向上が必要である
- ② 公共職業訓練の委託訓練の定員充足率の合計が56.5%と低い水準であることから改善を図る
- ③ 公共職業訓練の施設内訓練（製造分野）は新型コロナウイルス感染症により景気が悪化すると予想され定員を拡充して訓練を実施してきたが、感染症対策も進み本来の経済活動に戻ったことから、拡充分を減らすなど一部コースの定員を見直し実施したが、引き続き、定員確保が課題となった。
- ④ デジタル分野の職業訓練の重点化
- ⑤ 求職者支援訓練の訓練コースが実践コースに集中していること

といった課題が見られた。

これらの課題の解消をめざし、令和7年度の公的職業訓練は以下の方針に基づいて実施する。

- ①については、ジョブ・カードを活用した就職支援策を検討するとともに、キャリアコンサルタントとの面談の実施や、講師との就職相談の機会の増加等により、就職率の向上を目指していく。
- ②については、訓練コースの周知徹底やハローワーク等と連携を強化し、定員充足率の向上を目指す。また、人材ニーズの高い介護・医療・福祉分野や国の方針を踏まえたデジタル分野の訓練の設定などを行うことにより、効果的な訓練を実施する。
- ③については、定員数を維持し、定員確保及び就職率向上に取り組む。
- ④については、離職者訓練において、住宅リフォーム技術科では、人材ニーズ等を分析し、カリキュラムを見直したことで、結果として、デジタル分野の適用から外れ、定員減となった。一方、金属加工科では新たに溶接ARシミュレータを整備した。引き続き、人材ニーズ等県内の状況を見極めながら、デジタル分野のカリキュラム導入に重点を置いていく。在職者訓練においては、DX社会への対応に向けて、ロボット関連やIoT関連などのDXに対応した在職者訓練の実施について引き続き取り組む。
- ⑤については、多くの仕事に共通する基礎的な知識や技能を習得する基礎コースの設定に取り組んでいくとともに、基礎コースは応募者が少ないことから、好事例を収集しカリキュラムに生かす等、ハローワーク等関連機関と連携し受講者を増やすための取組を行う。また、全ての求職者支援訓練のコースにおいてデジタルリテラシーのカリキュラムを設定できるように取り組む。

4 訓練期間中の公的職業訓練の対象者数等

(1) 離職者に対する公的職業訓練

- ① 離職者に対する公共職業訓練（離職者訓練）

ア 施設内訓練に係る実施規模と分野

- ・令和7年度においては、10科目、418人（障害者向け訓練を除く。）の定員で実施する。

【目標】 訓練受講者の就職率は82.5%以上

- ・ 県立峡南高等技術専門校は、造園及び服飾関係の職種に就職を希望する求職者を対象に訓練期間6か月の職業訓練を実施し、就業支援センターでは主に子育て中または、子育てが一段落した再就職を目指す者を対象とした訓練期間3か月の職業訓練を実施する。

校名	定員	訓練科名
峡南高等技術専門校	60人	造園科 服飾科
就業支援センター	20人	総合事務科
合計	80人	3科目

- ・ ポリテクセンター山梨では、雇用失業情勢及び事業主等の人材ニーズをもとに、雇用のセーフティネットとして早期に再就職するための職業訓練を実施する。

施設名	定員	訓練科名
ポリテクセンター山梨 (山梨職業能力開発促進センター)	338人	テクニカルオペレーション科、 デジタル機械設計科(短期デュアルコース) 金属加工科、電気設備技術科、 組込みマイコン技術科(短期デュアルコース)、 住宅リフォーム技術科、橋渡し訓練
合計	338人	7科目

イ 委託訓練に係る実施規模と分野

- ・ 山梨県は委託訓練の定員を40コース、569人として実施する。

【目標】 訓練受講者の就職率は75%以上

訓練種別	コース	定員	主な訓練科名
離転職者訓練 (デュアルシステム訓練を除く)	40コース	569人	介護職員初任者研修科(3か月) パソコン初級科(3ヶ月) Web制作基礎科(3か月) 医療・介護事務科等(3か月) 長期高度人材育成コース(1,2年)(介護福祉士、調理師、美容師等) 定住外国人向け日本語・就職力スキルアップ科(3か月) 農業科(9か月)
合計	40コース	569人	

② 求職者支援訓練

ア 実施規模と分野、就職率に係る目標

- ・ 訓練認定規模は、以下のとおりとする。

【目標】雇用保険適用就職率：基礎コース58%以上、実践コース63%以上

(ア) 基礎コース 訓練認定規模の30%程度

(イ) 実践コース 訓練認定規模の70%程度

うち介護系 実践コース全体の訓練認定規模の20%程度

デジタル系 実践コース全体の訓練認定規模の30%程度

- ・ 上記のうち、新規参入枠の上限は次のとおりとする。

(ア) 基礎コース 30%

(イ) 実践コース 10%

注1 山梨地域職業訓練実施計画に則して、四半期ごとに設定する（山梨地域職業訓練実施計画で定めたコース別・分野別の訓練実施規模を超えては認定しない。）ものである。

なお、申請対象期間の設定数を超える認定申請がある場合は、次に掲げるものから選定する。

(ア) 新規参入枠については、職業訓練の企画案等が良好なもの

(イ) 実績枠については、求職者支援訓練の就職実績等が良好なもの

注2 次の（ア）から（オ）に掲げる条件の範囲内で、山梨県地域職業能力開発促進協議会での議論を踏まえ、地域の実情に応じて異なる設定とすることができる。

(ア) 山梨県の訓練認定規模を超えてはならないこと。

(イ) 新規参入枠を上に掲げた値を超えてはならないこと及び全く新規参入枠を設定しないものとしてはならないこと。ただし、地域ニーズを踏まえて設定する訓練分野については、全て新規枠とすることを可能とすること。

なお、申請単位期間内で新規参入枠以外の設定数に対する認定申請が、当該設定数の上限を下回る場合は、その残余を当該申請対象期間内の新規参入枠とすることも可能とする。

また、第3四半期・第4四半期においては、認定コースの定員数が少なかった場合の繰り越し分及び中止コース分の繰り越し分について、基礎コースと実践コース間の振替や実践コースの他分野への振替を可能とする。

(ウ) 申請単位期間における1申請機関が行える申請数については、「基礎コース」は1コースまでとし、「実践コース」は2コースまでとする。「基礎コース」と「実践コース」を申請する場合は、3コースまでとする。

(エ) eラーニングコースについては、申請単位期間に複数の機関から申請があった場合、1申請機関の認定コース数は（分野に限らず）1コースを上限とする。

(オ) 1コース定員上限を20名とする。

- ・令和7年度のコース別定員上限は以下のとおりとし、職業訓練の実施状況を踏まえ改定する。

コース別	期別	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
	定員上限		168人	132人	60人	45人
基礎コース		31人	30人	30人	30人	121人
実践コース		137人	102人	30人	15人	284人
内訳	介護系	21人	20人	15人	0人	56人
	デジタル系	41人	15人	15人	15人	86人
	その他	75人	67人	0人	0人	142人

③ 職業訓練の効果的な実施のための取り組み

ア 職業訓練コースの推進

(ア) 分野に応じた訓練コースの設定等

- ・IT分野、デザイン分野については、デジタル分野の重点化の観点から、IT、WEBデザイン関連の資格取得を目指すコースや企業実習を組み込んだ訓練コースの委託費の上乗せ措置、オンライン訓練（eラーニングコース）におけるパソコン等の貸与に要した経費を委託費の対象とする措置により、訓練コースの設定を推進する。
- ・介護分野については、職場見学・職場体験等を組み込んだ訓練コースの委託費の上乗せ措置により、訓練コースの設定を促進する。

(イ) 対象者に応じた訓練コースの設定等

- ・育児や介護等、多様な事情を抱える求職者等でも受講できるよう実施期間・時間に配慮した訓練コースや、オンライン訓練（eラーニングを含む。）、託児サービス付き訓練コースの設定を推進する。
雇用のセーフティネットとして、母子家庭の母等のひとり親等特性に応じた職業訓練を実施する。
- ・これまでの能力開発の機会に恵まれなかった非正規雇用労働者等を対象とした国家資格の取得等を目指す長期の訓練コースについては、対象となる者の受講促進に努め、正社員就職に導くことができる充実した訓練の実施を推進する。

イ 山梨県地域職業能力開発促進協議会の開催

令和4年度に法定化された、山梨県地域職業能力開発促進協議会を開催し、関係者の連携・協力の下、県内の実情を踏まえた職業訓練の実施計画について検討するとともに職業訓練の実施状況等について意見交換を行い、実効ある職業訓練の推進に資することとする。

また、当協議会における実務者レベルのワーキンググループ（山梨労働局、山梨県、ポリテクセンター山梨、機構山梨支部）において、地域ニーズを踏まえた訓練内容の検討や公的職業訓練の一体的な実施計画及び実施状況等についての円滑な情報共有を図るとともに、個別の訓練コースについて訓練効果を把握・検証し、訓練カリキュラム等の改善を図ることとする。

ウ 公的職業訓練の受講者の能力及び適性に応じた公的職業訓練の実施

公的職業訓練（離職者訓練）受講希望者に対しては、ハローワークにおけるジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを実施し、的確な訓練コースの選択を支援する。

また、訓練受講中には訓練実施機関等において、ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを実施するとともに、訓練受講中、訓練修了後においては、訓練実施機関とハローワークが連携し、訓練実施機関が作成支援したジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングの実施、訓練分野の求人情報の提供、求人開拓など積極的な就職支援を行い、就職率の向上を図る。

(2) 公共職業訓練（在職者訓練）

- ・在職者を対象に、機械・情報処理・ビジネス能力などのキャリアアップのための訓練を実施する。
- ・山梨県は、110コース、2,443人の定員で実施する。

校名	コース数	定員	訓練科名
産業技術短期大学校 塩山キャンパス	38コース	685人	TOEICテストリスニング・リーディングコース、ISO9000シリーズ内部監査員養成コース、経理・会計実務の基礎コース、製造業のDX入門実践講座等
産業技術短期大学校 都留キャンパス	18コース	500人	新入社員研修、シーケンス制御の基礎コース、ホームページ開設基礎・応用コース、製造業のDX入門実践講座等
峡南高等技術専門校	24コース	520人	英語通訳ガイド入門コース、仕事に活かせる税法入門コース、建築CAD操作法コース、DXのためのエクセルVBA講座等
就業支援センター	30コース	738人	エクセル基礎・応用コース ワード基礎コース、DX実践講座、 生成AI活用講座 第二種電気工事士試験対策講座 (学科 I・II) コース等
合計	110コース	2,443人	

- ・ポリテクセンター山梨では、53コース、699人の定員で企画し、計画数380人で実施する。

施設名	コース数	定員	訓練科名
ポリテクセンター山梨 (山梨職業能力開発促進センター)	53コース	699人	生産技術科、電気技術科、電子技術科、建築科
合計	53コース	699人	

(3) 公共職業訓練（学卒者訓練）

- ・ 18 歳以上の若者や求職者等を対象に、NC 機械・電気工事などの施設内訓練を実施する。
- ・ 山梨県は、6 科目、330人の定員で実施する。

校 名	定 員	訓練科名
産業技術短期大学校 塩山キャンパス	200人	生産技術科、電子技術科、観光ビジネス科 情報技術科
産業技術短期大学校 都留キャンパス	60人	生産技術科、電子技術科
峡南高等技術専門校	70人	自動車整備科、電気システム科
合 計	330人	6科目

(4) 障害者等に対する公共職業訓練

- ・ 身体・知的・精神障害者等を対象に訓練を実施する。

① 施設内訓練に係る実施規模と分野

- ・ 山梨県は、1 科目、20人の定員として実施する。

校 名	定 員	訓練科名
就業支援センター	20人	総合実務科
合 計	20人	1科目

② 委託訓練に係る実施規模と分野

- ・ 山梨県は、3 コース、95人の定員として実施する。

訓練種別	定 員	訓練月数
知識・技能習得コース	57人	3 か月
実践トレーニングコース	28人	3 か月以内
特別支援学校早期訓練 コース	10人	3 か月以内
合 計	95人	

5 その他、職業能力の開発及び向上の促進のための取り組み等

(1) 関係機関との連携

山梨県、山梨労働局、ポリテクセンター山梨、機構山梨支部、有識者、産業界、教育訓練機関等の関係者が連携し、職業訓練機関と公共職業安定所（以下「ハローワーク」という。）の就職支援機関が連携・情報共有しながら、訓練から就職までを一貫して支援する。

また、企業等との連携を図り、地域産業に根ざした人材の育成拠点・職業能力開発拠点として、情報発信・就職支援等の機能の充実・強化を図る。

(2) 地域リスキリング推進事業の全体方針、主要事業等

企業収益と労働環境の向上の持続的な循環関係の構築に向けて、地域に必要な人材確保（中小企業、農林水産、介護等）のため、デジタル・グリーン等成長分野に関するリスキリングの推進に資する事業を実施する。

なお、事業の詳細については、事業一覧として市町村分も含めて取りまとめのうえ、山梨県地域職業訓練実施計画策定の後に開催する山梨県地域職業能力開発促進協議会において報告を行う。

ハートトレーニング（離職者向け）の7年度計画

離職者向けの公的職業訓練の分野別の計画

山梨県

		全体計画数	公共職業訓練（都道府県）		公共職業訓練 （高齢・障害・求職者雇 用支援機構）	求職者支援訓練
			施設内	委託		
分野		定員	定員	定員	定員	定員
公共職業訓練（離職者向け） 十求職者支援訓練（実践コース）	IT分野	200	—	175	—	25
	営業・販売・事務分野	242	20	80	—	142
	医療事務分野	71	—	71	—	—
	介護・医療・福祉分野	157	—	101	—	56
	農業分野	90	30	60	—	—
	旅行・観光分野	0	—	—	—	—
	デザイン分野	151	30	60	—	61
	製造分野	238	—	—	238	—
	建設関連分野	60	—	—	60	—
	理容・美容関連分野	3	—	3	—	—
	その他分野	59	—	19	40	—
求職者支援訓練（基礎コース）		121	—	—	—	121
合計		1,392	80	569	338	405
（参考） デジタル分野		450	0	238	126	86

※ 「定員」とは、当該年度中における開講コースの定員の数。

ハロートレーニング（離職者向け）の令和6年度実績

1 離職者向けの公的職業訓練の分野別訓練規模

19_山梨		総計		
分野		コース数	定員	受講者数
公共職業訓練（離職者向け） + 求職者支援訓練（実践コース）	IT分野	9 (2)	167 (45)	106 (30)
	営業・販売・事務分野	23 (-1)	325 (-70)	201 (-51)
	医療事務分野	3 (-4)	50 (-78)	37 (-28)
	介護・医療・福祉分野	12 (-1)	101 (-15)	47 (-10)
	農業分野	4 (0)	90 (0)	55 (-16)
	旅行・観光分野	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	デザイン分野	10 (-1)	163 (-42)	128 (-25)
	製造分野	23 (0)	238 (-24)	164 (-10)
	建設関連分野	6 (0)	60 (-12)	40 (-23)
	理容・美容関連分野	2 (0)	3 (0)	2 (-1)
	その他分野	9 (1)	59 (11)	31 (1)
求職者支援訓練（基礎コース）	基礎	0 (-1)	0 (-12)	0 (-8)
	合計	101 (-5)	1,256 (-197)	811 (-141)
	(参考) デジタル分野	32 (5)	486 (51)	347 (56)

用語の定義

※本資料における用語は、以下のとおり定義しています。

「コース数」
公共職業訓練については、当該年度中に開講したコース及び当該年度以前から開始し当該年度に実施した訓練コースの数（当該年度以前に開講し、次年度に繰り越すコースを含む）。
求職者支援訓練については当該年度中に開講したコースの数。

「定員」
当該年度中に開講した訓練コースの定員の数。

「受講者数」
当該年度中に開講したコースに入校した者の数。

「応募倍率」
当該訓練の定員を100とした時の、受講を申し込んだ者の数の倍率。

「定員充足率」
当該訓練の定員に対する受講者数の割合。

「就職率」
訓練を修了等した者のうち就職した者の割合。分母については受講者数から中途退校者数（中途退校就職者数を除く）等を差し引き、分子については中途退校就職者を加えている。

「デジタル分野」
IT分野（ITエンジニア養成科など。情報ビジネス科を除く。）、デザイン分野（WEBデザイン系のコースに限る）等。

2 離職者向けの公的職業訓練の制度別、分野別訓練の実施状況

分野		公共職業訓練(都道府県:委託訓練)						求職者支援訓練					
		コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率	就職率	コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率	就職率
公共職業訓練(離職者向け) + 求職者支援訓練(実践コース)	IT分野	8 (3)	155 (60)	98 (41)	71.6% (-9.5)	63.2% (3.2)	66.7% (-6.9)	1 (-1)	12 (-15)	8 (-11)	83.3% (-16.7)	66.7% (-3.7)	80.0% (20.0)
	営業・販売・事務分野	3 (-5)	55 (-105)	33 (-59)	69.1% (6.6)	60.0% (2.5)	62.5% (-20.5)	19 (4)	250 (35)	164 (12)	81.6% (-4.4)	65.6% (-5.1)	61.0% (2.4)
	医療事務分野	2 (-3)	36 (-64)	27 (-26)	97.2% (40.2)	75.0% (22.0)	77.8% (-1.0)	1 (-1)	14 (-14)	10 (-2)	92.9% (32.2)	71.4% (28.5)	71.4% (8.2)
	介護・医療・福祉分野	11 (-2)	89 (-27)	40 (-17)	55.1% (-7.0)	44.9% (-4.2)	72.5% (-24.1)	1 (1)	12 (12)	7 (7)	58.3% -	58.3% -	- -
	農業分野	2 (0)	60 (0)	46 (-4)	95.0% (-43.3)	76.7% (-6.6)	86.0% (4.7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -
	旅行・観光分野	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -
	デザイン分野	4 (-1)	60 (-20)	36 (-5)	68.3% (9.5)	60.0% (8.7)	72.1% (-7.3)	4 (0)	73 (-22)	73 (-17)	219.2% (46.6)	100.0% (5.3)	61.0% (41.6)
	製造分野	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -
	建設関連分野	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -
	理容・美容関連分野	2 (0)	3 (0)	2 (-1)	66.7% (-33.3)	66.7% (-33.3)	100.0% (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -
	その他分野	4 (1)	19 (11)	5 (0)	42.1% (-70.4)	26.3% (-36.2)	83.3% (-16.7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -
基礎支援コース(基礎者)	基礎	- -	- -	- -	- -	- -	0 (-1)	0 (-12)	0 (-8)	- -	- -	- -	
	合計	36 (-7)	477 (-145)	287 (-71)	71.5% (-0.5)	60.2% (2.6)	72.8% (-10.1)	26 (2)	361 (-16)	262 (-19)	109.1% (2.7)	72.6% (-1.9)	- (0.0)
	(参考) デジタル分野	12 (2)	215 (40)	134 (36)	70.7% (-0.2)	62.3% (6.3)	69.0% (-6.9)	5 (-1)	85 (-37)	81 (-28)	200.0% (43.4)	95.3% (6.0)	64.2% (35.9)

分野	公共職業訓練(都道府県:施設内訓練)						公共職業訓練(高齢・障害・求職者雇用支援機構)					
	コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率	就職率	コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率	就職率
IT分野	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -
営業・販売・事務分野	1 (0)	20 (0)	4 (-4)	20.0% (-25.0)	20.0% (-20.0)	100.0% (12.5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -
医療事務分野	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -
介護・医療・福祉分野	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -
農業分野	2 (0)	30 (0)	9 (-12)	33.3% (-50.0)	30.0% (-40.0)	77.8% (11.1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -
旅行・観光分野	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -
デザイン分野	2 (0)	30 (0)	19 (-3)	66.7% (-13.3)	63.3% (-10.0)	55.6% (-9.4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -
製造分野	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -	23 (0)	238 (-24)	164 (-10)	73.9% (-1.3)	68.9% (2.5)	86.1% (-2.0)
建設関連分野	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -	6 (0)	60 (-12)	40 (-23)	73.3% (-22.5)	66.7% (-20.8)	94.1% (11.0)
理容・美容関連分野	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -
その他分野	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -	5 (0)	40 (0)	26 (1)	67.5% (-2.5)	65.0% (2.5)	- -
合計	5 (0)	80 (0)	32 (-19)	42.5% (-30.0)	40.0% (-23.8)	67.7% (-1.7)	34 (0)	338 (-36)	230 (-32)	73.1% (-5.5)	68.0% (-2.1)	88.0% (1.2)
(参考) デジタル分野	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -	- -	15 (4)	186 (48)	132 (48)	75.3% (4.3)	71.0% (10.1)	88.4% (-6.3)

令和8年度当初予算案 490億円 (577億円) ※()内は前年度当初予算額

	9/10			1/10
--	------	--	--	------

1 事業の目的

「デジタル田園都市国家構想総合戦略」（令和4年12月閣議決定）において、職業訓練のデジタル分野の重点化等により、令和8年度末までに政府全体で230万人のデジタル推進人材を育成することとされているほか、デジタル田園都市国家構想を実現するためには、全ての労働人口がデジタルリテラシーを身に付け、デジタル技術を活用できるようにすることが重要であるとされている。また、「サイバーセキュリティ戦略」（令和7年12月閣議決定）において、個人・中小企業を含むあらゆる主体を標的としたサイバー攻撃リスクが増加している状況の下、国民一人一人がサイバーセキュリティに対する意識・理解を深め、基本的な取組や対策を平時から行うことが求められている。

このため、公共職業訓練（委託訓練）及び求職者支援訓練を実施する民間教育訓練機関に対する、デジタル推進人材の育成を行う。また、これらのデジタル分野の訓練コースを受講する方に対し、引き続き、生活支援の給付金（職業訓練受講給付金）の支給を通じて早期の再就職等を支援する。さらに、全国87箇所の生産性向上人材育成支援センター（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構）において、中小企業等のDX人材育成を推進する。加えて、**全ての訓練分野においてDXリテラシー標準に沿ったデジタルリテラシーや情報セキュリティに関するリテラシーを身に付けることができるよう、引き続き質的拡充を図る。**この他、**非正規雇用労働者等が働きながら学びやすい職業訓練の本格実施**により、非正規雇用労働者等のデジタル推進人材の育成を行う。

2 事業の概要

①デジタル分野の訓練コースの委託費等の上乗せ ※令和8年度末までの時限措置

- (1) DX推進スキル標準に対応した訓練コース又はデジタル分野の資格取得率等が一定割合以上の訓練コースの場合、委託費等を上乗せする
(IT分野の資格取得率等が一定割合以上の訓練コースは、一部地域を対象に更に上乗せ)
- (2) 企業実習を組み込んだデジタル分野の訓練コースについて、委託費等を1人当たり2万円上乗せする。

②オンライン訓練におけるパソコン等の貸与の促進 ※令和8年度末までの時限措置

デジタル分野のオンライン訓練（eラーニングコース）において、受講者にパソコン等を貸与するために要した経費を、1人当たり月1.5万円を上限に委託費等の対象とする。

③生産性向上支援訓練（DX関連）の機会の拡充

中小企業等の在職者に対して実施する、民間教育訓練機関を活用した生産性向上支援訓練（DX関連）の機会を拡充する

④デジタルリテラシーの向上促進

公共職業訓練（委託訓練）及び求職者支援訓練の全ての訓練分野において、訓練分野の特性を踏まえて、DXリテラシー標準に沿ったデジタルリテラシーや情報セキュリティに関するリテラシーを身に付けることができるよう、引き続き訓練の質的拡充を図る。【拡充】
※令和8年10月開講コースより、公共職業訓練（委託訓練）及び求職者支援訓練の委託費等の単価を1人当たり月3,000円引き上げ

⑤非正規雇用労働者等が働きながら学びやすい職業訓練の本格実施

非正規雇用労働者等を対象とする、民間教育訓練機関等を活用した職業訓練を実施する。【拡充】

令和6年度事業実績（速報値）：公共職業訓練（委託訓練）10,691人／求職者支援訓練11,930人／生産性向上支援訓練16,609人

3 スキーム・実施主体等

厚生労働省・都道府県等
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構

委託費等

・職業訓練受講給付金
(月10万円、通所手当、寄宿手当)

デジタル分野の
訓練実施機関

職業訓練の実施

デジタル推進人材の育成

非正規雇用労働者等が働きながら学びやすい職業訓練の本格実施

令和8年度当初予算案 10億円 (3.1億円) ※ ()内は前年度当初予算額

※令和7年度補正予算額 50百万円

労働特会		子育特会	一般
労災	雇用	徴収	育休
	○		
			会計

1 事業の目的

正社員と比べて正社員以外に対してOFF-JTを実施した事業所の割合は低く（正社員71.6%に対し正社員以外31.2%（能力開発基本調査））、自己啓発の割合も低い（正社員45.3%に対し正社員以外15.8%（同））など、非正規雇用労働者等の能力開発機会が乏しい状況にある。また、平日日中の通学を基本とした従前の離職者訓練では、非正規雇用労働者等にとって受講が難しい状況にある。

こうした状況及び令和6、7年度の試行事業の結果等を踏まえ、オンラインを活用した職業訓練を実施することで、全国の非正規雇用労働者等が働きながら学び、キャリアアップを目指すことができる環境の整備を図ることとする。

2 事業の概要

(参考) 試行事業の実績 (令和6年度) : 受講者数 554名

(1) 本格実施の概要

これまで試行的に実施していた非正規雇用労働者等が働きながら学びやすい職業訓練について、都道府県等及び独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が民間教育訓練機関等へオンラインを活用した職業訓練を委託することにより全国展開を図る。【拡充】

(2) 職業訓練の内容等

ア 実施方法等

① 都道府県等

地域ニーズを踏まえた訓練分野やコースについて、オンライン (eラーニング、同時双方向) 形式の他、平日夜間・土日のスクーリングを組み合わせた訓練を実施

② (独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構 (JEED)

オンラインで対応できる訓練コースについて、全国規模で広域的に実施

イ 訓練期間

原則2か月以上6か月以下 (最長1年)

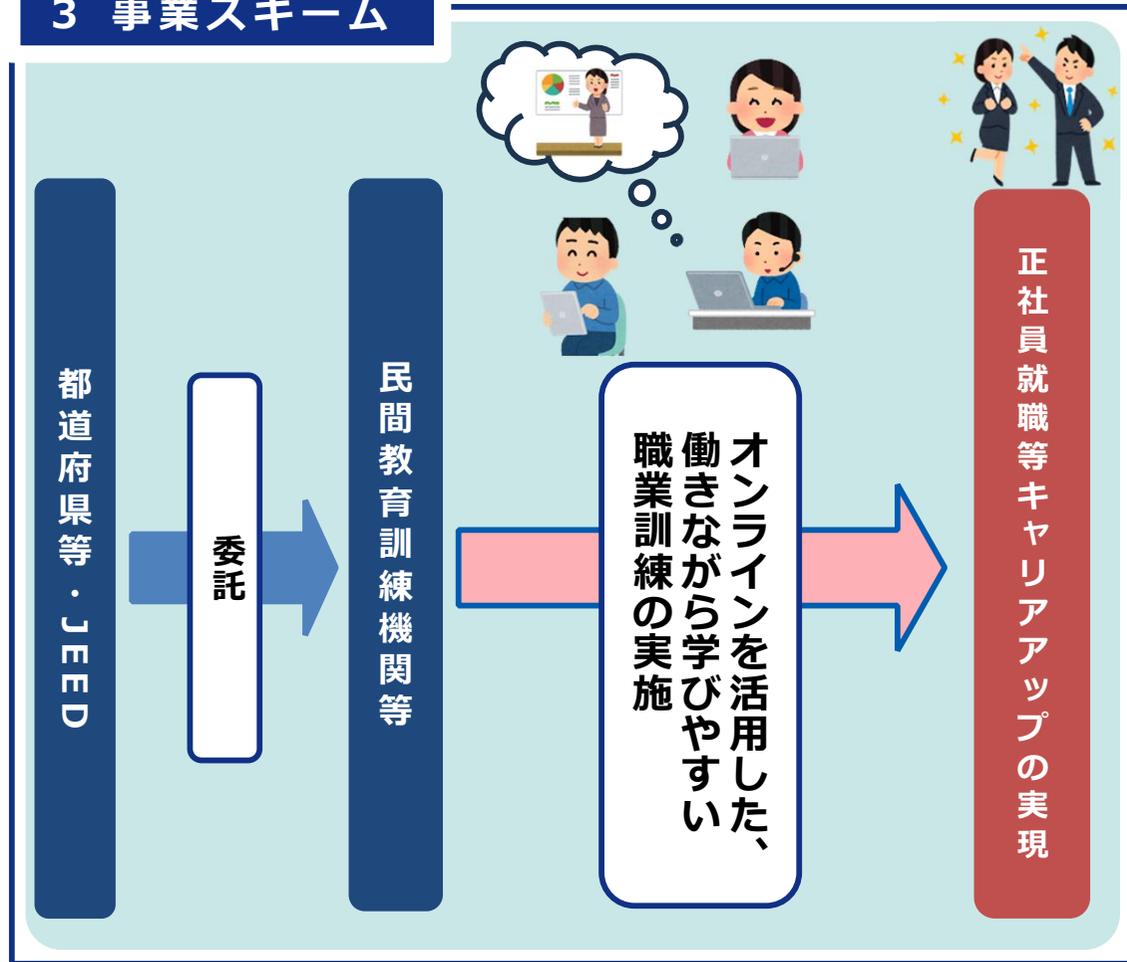
ウ 申込み方法

訓練実施機関に直接申込 (受講生も一定の受講費用を負担)

エ 受講継続等の支援

訓練実施機関において、学習支援者の配置等を行い、受講継続勧奨や学習の進捗状況に応じた支援を実施

3 事業スキーム



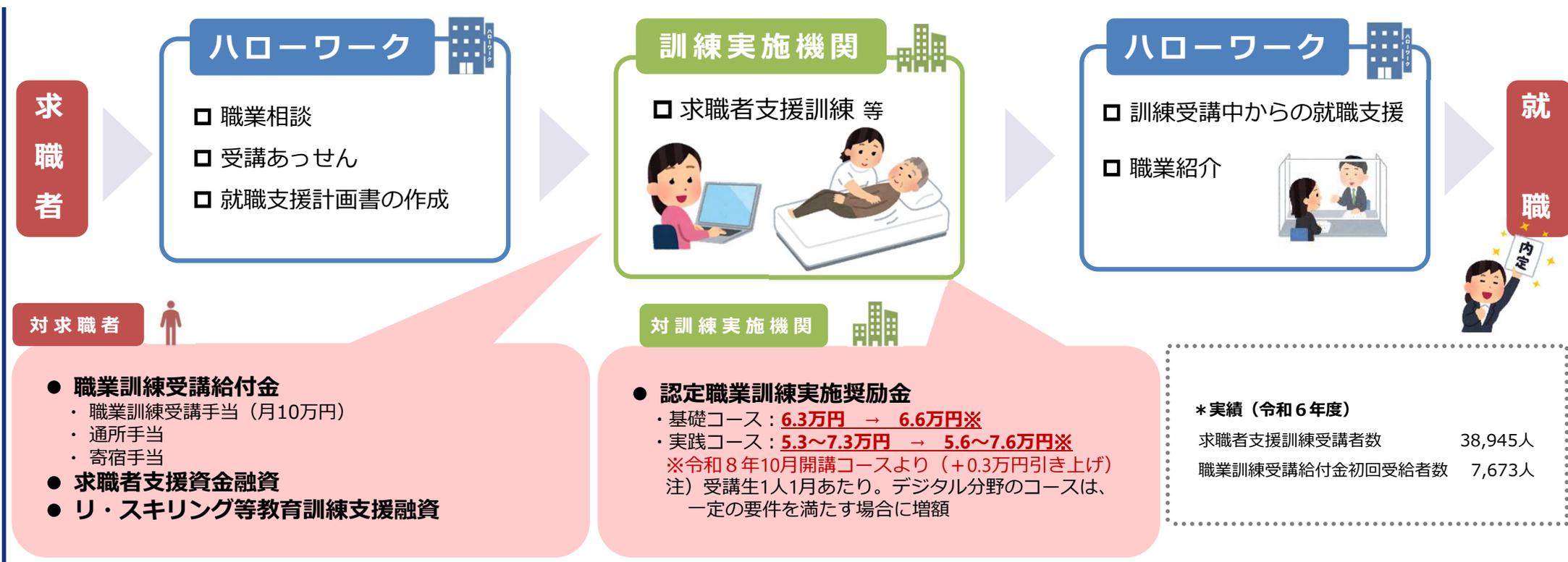
令和8年度当初予算案 213億円 (261億円) ※ ()内は前年度当初予算額。

労働特会		子子特会	一般
労災	雇用	徴収	育休
	3/4		1/4
			会計

1 事業の目的

- 雇用保険被保険者以外の者を対象に
 - ・ 雇用保険と生活保護の間をつなぐ第2のセーフティネットとして、無料の職業訓練に加え、月10万円の生活支援の給付金の支給を通じて、早期の再就職等を支援する。
 - ・ 教育訓練費用や生活費を対象とする融資制度により、職業訓練に専念できるよう支援する。

2 事業の概要・スキーム



3 実施主体等

- ◆ 実施主体：都道府県労働局、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
- ◆ 負担割合：原則、雇用勘定、国庫負担1/2ずつ。ただし、当面の間は国庫負担27.5% (原則の55/100を負担)。

障害者の多様なニーズに対応した委託訓練

令和8年度当初予算案 16.2億円 (16.0億円) ※ ()内は前年度当初予算額

労働保険特別会計			一般会計
労災	雇用	徴収	
	○		

1 事業の目的

求職障害者等に対し、当該障害者の住む身近な地域で障害者の態様や障害程度に配慮した多様な職業訓練機会を確保・提供することで障害者の就職促進を図る。また、障害者職業能力開発校だけでなく、47都道府県にある一般の職業能力開発校においても、精神障害者等に対する職業訓練の実施が課題となっているため、当該訓練校における精神障害者等の受け入れ体制を強化する。

2 委託訓練事業の概要・スキーム

委託訓練実施機関（民間団体）

訓練受講④

<対象者> 障害者の雇用の促進等に関する法律第2条第1号に規定する障害者
 ・ 障害者手帳を有する者
 ・ 医師の診断書や意見書等により障害を有することが確認できる者

<訓練内容>

- 訓練期間：原則3月以内・月100時間が標準
- 委託費：原則訓練受講生1人当たり月6.4万円又は9.6万円が上限

訓練実施月数に応じた就職支援経費の支給【拡充】

<訓練コース>

- ① 知識・技能習得訓練コース（知識・技能の習得） ※障害者向けデュアルシステムも実施可能
- ② 実践能力習得訓練コース（企業等の現場を活用した実践的な職業能力の開発・向上）
- ③ e-ラーニングコース（訓練施設へ通所困難者等を対象としてIT技能等の習得）
- ④ 特別支援学校早期訓練コース（内定を得られない生徒を対象として、在学中から実践的な職業能力の開発・向上）
- ⑤ 在職者訓練コース（雇用継続に資する知識・技能の習得）

受講あつせん③

職場定着支援業務⑤

訓練修了⑥

各種支援機関

障害者

求職申込み①

職業相談②

ハローワーク

職業紹介⑦

就職⑧

企業

3 委託訓練事業の実施主体等

厚生労働省

職業能力開発促進法
第15条の7第3項に
基づき実施

委託契約

都道府県

委託契約

委託訓練実施機関
（民間団体）

NPO法人

社会福祉法人

企業

民間教育訓練機関

4 訓練以外の事業概要

- 1 障害者職業訓練コーディネーターの配置
- 2 障害者職業訓練コーチの配置
- 3 実践能力習得コース等開拓支援事業【拡充】
- 4 精神保健福祉士等外部専門家及び手話通訳の活用

- 5 職業能力開発校（一般校）における精神障害者等の受け入れ体制等の強化【拡充】
精神保健福祉士の配置153人（131人）



【ワーキンググループの検証結果等を踏まえたPDCAの取組】

- ワーキンググループの検証結果等を踏まえた改善策を実施
- 実施した改善策について検証を行い、更なる改善策を検討・実施

令和6年度ワーキンググループによる効果検証

- 新潟県においては、官民で連携して県内産業のDXを推進する上で、人材が最たる課題
- R5はデジタル分野全体の検証を行ったが、新潟県が提唱する「県内産業のDX化の推進」の面の検証が不十分であったと分析
 - デジタル分野の中でも、特にDX人材に有効とされているPython、JavaScript、PHP等のスキルを習得できる訓練コースに絞り効果検証を実施

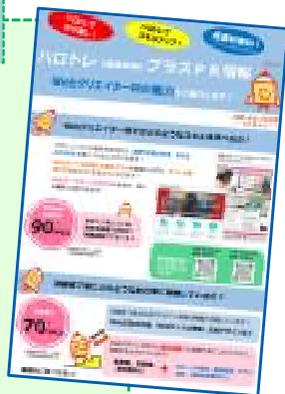
- Python、JavaScript、PHP等のデジタルスキルの習得は、県内企業の人材ニーズに対応しており、有益なカリキュラム
- 一方で、求職者には、デジタル分野の訓練の魅力や訓練修了後の仕上がり像、就職先のイメージ等が十分に伝わっていないため、以下のような課題も
 - 訓練の申込みに結びついていない
 - 訓練修了後の就職先選定時におけるミスマッチ 等

改善策の実施（令和7年度の取組）

「訓練プラスPR情報」

- 訓練修了後の就職先のイメージや訓練で習得したスキルの活用場面等をまとめた「訓練プラスPR情報」を作成
- デジタル訓練の魅力等を求職者にアピール

※作成実績：延べ8施設17コース（R7.11）



求職者の関心を引く訓練科名の設定

- 訓練の仕上がり像や学習レベル等に応じた求職者の関心を引く訓練課名やサブタイトルを設定

【設定事例】

- プログラミング科
➔ データが強くなる！
プログラミング科
- DSプログラマー養成科
➔ 企業実習付き！
未経験からチャレンジ！
プログラマー養成科

HW職員のデジタル知識向上

- 訓練実施施設による訓練説明会
- 職員を対象とした訓練実施施設見学会
 - 訓練修了後の就職を見据えた的確な受講あっせん

求人事業主に対する周知・啓発

- デジタル分野の訓練修了者の認知度向上及び採用促進に向けた働きかけ
 - 訓練修了者歓迎求人確保

取組実績（令和7年度）

- ① デジタル分野の定員充足率（9月末） R6年度 68.6% → **R7年度 71.4%**
- ② プログラミング分野の訓練コースの中止コース数（9月末）
R6年度 2コース → **R7年度 0コース**

実績等を踏まえた更なる改善

- 「訓練プラスPR情報」が受講率向上に効果
 - 求職者支援訓練のコースで必須に
- 訓練修了生の就職促進には、求人部門と連携した取組が不可欠
 - 求人部門担当者も訓練実施施設見学会に参加

各地域における取組事例【高知】



【ハロートレーニング・メディアツアーの実施】

- メディア関係者に「見て・体験して・知って」もらうことで、ハロートレーニングの理解を深め、その魅力を発信

報道されるために

工夫①

- 報道「映え」する体験メニューを用意

住宅CAD リフォーム技術科
(ポリテクセンター高知)



ドローン飛行操作体験



自動車整備科
(県立高知高等技術学校)



電気カートの仕組みと乗車体験

調理師科
(RKC 調理製菓専門学校)



飾り切り技術の体験



工夫②

- 「たしかめたん」(厚生労働省労働基準局広報キャラクター)と「くろしおくん」(高知県広報キャラクター)が参加者と一緒に職業訓練を体験するとともに、高知県の地域別最低賃金のPR活動を実施



充足率の強化等の観点から、「介護分野」の体験メニューも用意

工夫③

- 参加メディアを「ハロートレーニング 体験大使」に任命
- 当日、労働局長から任命書を交付



参加メディア

- 高知さんさんテレビ
- RKC 高知放送
- 高知ケーブルテレビ



工夫④

- メディアに対して、繰り返し参加依頼を実施
- 定例記者会見の場において、労働局長から参加を依頼
- 県内の全メディアに対して、訪問・電話による参加依頼を実施



報道実績

- 高知さんさんテレビ
 - ローカルニュース番組で約3分間の放映
- RKC 高知放送
 - ローカルニュース番組で約2分間の放映

- 高知ケーブルテレビ
 - 情報番組で約8分間の放映
 - ※再放送を含め20回の放映
 - ※他の17局(他県の11局含む)のケーブルテレビでも放映

来年度に向けた課題等

- ドローン操作は興味を示される一方、放映されない内容も
- 新たな体験内容等を検討

- 注目度の高いイベントと同日の開催となったため、参加を辞退するメディアも
- ギリギリまで他イベントの日程を見極め

各地域における取組事例【長崎】

- 令和6年度第1回の当協議会で取り上げた、長崎労働局主催の「ハロートレーニングフェス2024」実施による成果等

令和5年度

「ハロートレーニングフェス2024」

- 【開催日】 令和6年2月25日（日）
- 【開催場所】 出島メッセ長崎
- 【開催方式】 単独開催

開催に当たっての工夫した事項

- 開催場所の選定
 - 長崎駅近くの中心地にあり、イベント会場（2021年オープン）としての認知度が高く、また、交通の便が良く遠方からの参加も可能
- 周知広報
 - FM長崎で1月から毎週ハロトレ関係の周知を実施
 - 長崎駅前広場に設置されている大型ビジョンで動画（15秒）を放映

成果等

- 参加者数 197名 ※アンケート回答者132名
 - ハロトレを知らなかった・ハロトレは知っていたがどのような訓練コースがあるのか知りたかったとの回答が72名と、一定の周知効果あり

- 一方で、企業の人事担当者にもハロトレをアピールしたが、参加が少なく、企業の集客が課題

要改善

令和6年度

第2弾「ハロートレーニングフェス2024」

- 【開催日】 令和6年11月30日（土）
- 【開催場所】 出島メッセ長崎
- 【開催方式】 他のイベントと同日開催

前年度の開催結果等を踏まえた改善事項

- 開催方式の見直し
 - 企業を含め、さらなる集客を期待して、労働局主催の他のイベント（学卒向け企業交流会、就職氷河期世代向け企業説明会）との同日・同会場での開催を実施
- 周知広報
 - FM長崎での周知を、職業訓練に特化した内容から、潜在求職者や求人者等のハローワークの利用促進も念頭においた内容に変更
 - 駅前広場の大型ビジョンで放映している動画をYouTube広告でも配信

成果等

- 参加者数 233名 ※アンケート回答者91名
 - ハロトレを知らなかった・ハロトレは知っていたがどのような訓練コースがあるのか知りたかったとの回答が58名と、昨年度と同様一定の周知効果あり

- 一方で、前回同様、企業の参加が低調であったことから、更なる改善が必要

要改善

令和7年度

「ハロートレーニングフェス2026」

- 【開催日】 令和8年2月14日（土）
- 【開催場所】 出島メッセ長崎
- 【開催方式】 他のイベントと同日開催

前年度の開催結果等を踏まえた改善事項

- 同日・同会場で開催するイベントの見直し
 - 学卒者よりも離職者訓練への誘導可能性が高い一般層の集客を期待して、同日開催するイベントを若年者（35歳以下）向け企業説明会及び中高年向け企業説明会に変更
- 周知広報
 - 企業への訓練の認知度向上やハロートレーニングフェスの集客を目的に、経済団体（中小企業団体中央会、商工会議所・商工会 計9団体）を訪問し、会報誌への掲載やチラシ配布を依頼
- 開催時期の見直し
 - 4月開講の訓練の充足が厳しいことを踏まえ、開催時期を見直し、訓練の募集時期を見据えて、新規求職者が多くなる2月開催に変更



各地域における取組事例【好事例の横展開の成果等】

- 令和6年度第1回の当協議会で取り上げた、長崎労働局主催の「ハロートレーニングフェス2024」を参考にした取組が更に増加



令和5年度

○長崎労働局

「ハロートレーニングフェス2024」

- 令和6年2月25日開催



横展開の成果

参加者数

- 197名 → 506名 → 1,342名
(5年度) (6年度) (7年度)

アンケート結果

- ハロートレーニングを知らなかった
 - 169名 (5～7年度計)
※アンケート総回答者625名
- どのような訓練コースがあるのか知りたかった
 - 120名 (5～7年度計)
※アンケート総回答者346名

※7年度分には、1月以降開催の福島局、兵庫局、長崎局開催分を含んでいない

令和6年度

○宮城労働局

「ハロトレまつり」

- 令和7年2月1日開催



○福島労働局

「ハロートレーニングフェス」 inふくしま

- 令和7年2月8日開催



○長崎労働局

第2弾
「ハロートレーニングフェス2024」

- 令和6年11月30日開催



○佐賀労働局

「学びフェス」

- 令和7年1月8日開催



令和7年度

○北海道労働局

「ハロトレフェア inチ・カ・ホ」

- 令和7年12月18日開催



○宮城労働局

「ハロトレまつり」

- 令和7年11月12日開催



○福島労働局

「ハロートレーニングフェス」 inふくしま 2026

- 令和8年1月31日開催



○山梨労働局

「ハロトレフェスタ2025」

- 令和7年11月29日開催



○兵庫労働局

「ハロトレフェス2026」

- 令和8年1月14日開催



○佐賀労働局

「学びフェス」

- 令和7年12月20日開催



○長崎労働局

「ハロートレーニングフェス2026」

- 令和8年2月14日開催



○宮崎労働局

「輝フェス」

- 令和7年12月21日開催



